

[平成22年度]

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-1		
施設貸出システムの運営		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	新宿区内生涯学習・スポーツ・ホール等の各施設を貸出システムにて管理し、利用申請書の印刷及び利用承認書の発送を行う。施設貸出の業務を円滑に遂行するためのシステム改修を行う。また、システムトラブルに迅速に対応し、システムを良好な状態に保つ。						
事業区分	1主催事業	対象者					
	1自主・2補助	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員					
		講師等					
周知	方法	備考	定員(延べ)	人			
	レガス広報紙・財団HP チラシ・区報	特にシステム改修について利用者への周知に努めた。		団体			
申込み	方法	期間	応募者数	人			
			システム アクセス数 延べ	団体 676,592件			
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費支出	8号事業費支出				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	8,251,000	6,500,979	63,870,000	53,935,282	9,934,718	84.4%
(2)	人件費(円)	-	1,324,400	1,456,000	9,660,374	8,204,374	663.5%
(3)	総事業費(1)+(2)	8,251,000	7,825,379	65,326,000	63,595,656	1,730,344	97.4%
(4)	事業収益:補助(円)	-	-	-	-	-	-
(5)	" : 自主(円)	-	-	-	-	-	-
(6)	財源充当額:補助	8,251,000	7,825,379	30,326,000	37,198,306	6,872,306	122.7%
(7)	" 額:自主	-	-	35,000,000	26,397,350	8,602,650	75.4%
(8)	システム・アクセス数	-	749,801	680,000	676,592	3,408	99.5%
(9)	単位費用(円)(6)+(7)/(8)	-	10	96	94	2	102.2%
【目的】							
1 施設貸出システムを管理運営し、これに伴う団体登録受付・申請書等の印刷及び承認書の発送を行う。							
2 システムの不具合等を発見し改修を行い、システムを良好な状態を保つ。							
3 システムに障害が発生した場合は直ちに障害の原因究明を行い、障害の除去とシステムの復旧作業を行う。							
【目標・成果指標】							
1 屋内・屋外貸出システムの不具合を解消し、さらに屋内・屋外・文化センター施設貸出システムの要件を統合した新しいシステムを開発する。							
2 入金管理業務をシステムに追加し運用を開始することで、売上金管理の簡素化を図る。また、利用者統計等の統計業務機能を強化することで、利用者のニーズを適切に把握し利用率向上を図る。							
3 将来的に地域センター・区民ホール等区有施設の貸出管理も可能とし、他施設の予約等の受付を相互にできる体制を構築する。							
【課題】							
1 屋外システムは度重なる改修を施した結果、対象施設の追加や不具合の対応が必要であっても、改修によって対処することが不可能な状態である。また、現状においてサーバダウンが度々発生し、利用者にご不便をかけている。							
2 3つのシステムの仕様及びデータベースの構造が異なるため、システムを開発するには事務フロー及びそれぞれのシステムの要件を整理し、正確なシステム設計を立てる必要がある。							
3 データベースに蓄積される個人情報量が増大し、個人情報を扱う職員も増えるため、今まで以上のセキュリティ対策の強化が必要である。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 > 達成率:99.4% (676,592/680,000) 前年度比: 90.2%(676,592/749,801)							
< 内訳・内容 >							
1 旧屋内・屋外・文化センター施設貸出システムを廃止し、旧3システムで管理していた施設を包括管理する新たな貸出システムを構築した。							
2 施設貸出システムに加え、文化センターのチケット予約システムを再構築し、利用者のインターネット予約のほか、コズミックセンターと歴史博物館窓口でのPC端末発券業務を行える体制を整備した。							
3 システム上の作業可能な権限を個々の職員ごとに設定し、システムの情報アクセスに関する管理を強化した。							
4 新システムではインターネットを通じた支払方法(マルチペイメント)や原則24時間のシステム稼働を採用し利用者の利便性を向上した。							
【今後の課題】							
1 屋内・屋外・文化センターのシステム統一に伴い、貸出システム上は財団が管理する施設間で共通サービスが提供可能になったが、その機能を十分に活用するために、受付事務の共通処理フローを整備する必要がある。							
2 新しい総合受付システムの構築・開発を、比較的短期間のスケジュールと予算の範囲内で行ったため、施設予約台帳の表示画面・利用者画面表示など、使い勝手の部分でプログラムの修正・見直しを行い、利用者サービスの向上と効率的な事務処理を遂行する必要がある。							

支出・収益内訳(財源別)

【補助事業】

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費支出	1,447,000			1,447,000	894,520	552,480	61.8%
消耗品費支出	525,000		314,000	211,000	151,662	59,338	71.9%
修繕費支出	84,000			84,000	0	84,000	0.0%
印刷製本費支出	572,000			572,000	63,000	509,000	11.0%
使用料及び賃借料支出	41,000		314,000	355,000	351,200	3,800	98.9%
委託費支出	26,201,000			26,201,000	26,077,550	123,450	99.5%
人件費支出	1,456,000			1,456,000	9,660,374	8,204,374	663.5%
事業費合計(円)	30,326,000		0	30,326,000	37,198,306	6,872,306	122.7%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

【自主事業】

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
委託費支出	0	35,000,000		35,000,000	26,397,350	8,602,650	75.4%
事業費合計(円)	0	35,000,000		35,000,000	26,397,350	8,602,650	75.4%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	2	1 従来の三つの貸出システムの統合は実現したが、新システムはパッケージソフトを基盤としているため、画面表示(インターフェース)や操作機能の面で施設の特性と利用者の使い勝手を考慮したシステムの修正・見直しが必要である。 2 新システムの導入により財団管理施設での共通サービスが可能になったが、その効果を十分に発揮するためには、受付業務の共通処理フローを早急に整備する必要がある。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-2		
新宿歴史博物館の運営		開催日時	通年 282日間				
		参加料設定	入館料 大人300円 小中学生100円				
内容	新宿区の歴史・文化の継承及び普及・啓発を図り、適切に管理運営すると共に、協働と参画による事業展開により、親しまれる博物館づくりを推進する。						
事業区分	3その他	対象者	区民・一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考	定員(延べ)	人 団体			
申込み	方法	期間	応募者数	人 団体			
		随時	参加者数	人 団体			
			延べ	45180人			
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費支出	8号事業費支出				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	80,650,000	75,018,711	84,012,000	78,668,642	5,343,358	93.6%
(2)	人件費(円)	20,298,000	20,089,963	22,672,000	18,605,795	4,066,205	82.1%
(3)	総事業費(1)+(2)	100,948,000	95,108,674	106,684,000	97,274,437	9,409,563	91.2%
(4)	事業収益(円) 指定管理料収入を除く	4,015,000	4,912,808	6,241,000	6,252,315	11,315	100.2%
(5)	財源充当額(3)-(4)	96,933,000	90,195,866	100,443,000	91,022,122	9,420,878	90.6%
(6)	延べ入館者数	35,000	51,782	42,000	45,180	3,180	107.6%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	2,770	1,742	2,392	2,015	377	84.2%
【目的】新宿歴史博物館の管理運営を通じ、歴史・文化の普及啓発を目的に各種事業を展開し、魅力的で親しまれる博物館づくりを推進する。							
【目標・成果指標】成果指標...入館者目標:42,000人 1よりわかりやすく、魅力的な歴史・文化情報を提供するため情報の収集・発信機能を強化する。2博物館ボランティアとの協働事業を拡充し、区民の参画・協働をさらに推進し充実させる。3より効果的・効率的な施設の管理運営を行い、単位費用の削減を図る。							
【課題】1様々な手法での情報発信機能を強化し、さらなる利用者数の増加に努めていく。2郷土資料の適正管理を徹底するため書庫の一部書棚を改装し、資料の維持管理に一層力を入れる。3開館から22年度以上経過しているため、今後常設展示室のリニューアル等について検討する。							
【今年度の結果】 <成果指標に対する実績> 達成率:観覧者107.6%(45,180人/42,000人)前年度比:87.3%(45,180人/51,782人) <内訳・内容> 【施設の管理運営】 1開館日数:282日(前年度329日) 12月1日~平成23年1月31日大規模修繕工事等による休館。平成23年3月12日(土)、3/11(金)の東日本大震災の影響に伴う臨時休館 2展示室観覧者数:30,672人(前年比91.6%、有料:15,674人、無料:8,454人)、観覧料収入:4,248,600円 (1)常設展:13,224人(前年比90.5%、有料:8,678人、無料:4,546人)、観覧料収入:2,178,450円 (2)特別展:8,581人(有料:5,624人、無料:2,957人)、観覧料収入:1,658,700円 (3)協働企画展:2/19~3/31分2,576人(有料:1,372人、無料:1,204人)、観覧料収入:411,450円 (4)所蔵資料展:6,291人(無料) 休館期間中新宿文化センターで開催された「新宿風景Part」2,700人は除く 3講堂(1)件数 利用可能数:450件、利用件数:279件、稼働率:62%(2)収入 施設利用料収入:552,000円(講堂使用料:514,000円、付帯設備使用料:38,000円) 4中庭(1)利用者数:2,904人(前年比:118.0%) (2)中庭活用事業 参加者数74人 5修繕 経年劣化による修繕工事の調整・管理 12月~1月休館 【指定管理事業】 1博物館友の会 22年度会員数...348名(目標320名:達成率108.8%、前年比111.2%)、メンバーズ倶楽部通信:6回発行 2ミュージアムショップ 売上 2,239件 679,174円(実質収入523,305円) (1)魅力的な売場とするため、ミュージアムショップを全面的にリニューアル。また、ホームページにミュージアムショップのページをUPし、オリジナルグッズのPRを行った。 (2)佐伯祐三アトリエ記念館にちなんだオリジナルグッズとして要望の高かった、佐伯祐三の「下落合風景」の「絵はがき」と「クリアファイル」を新規に制作した。また、来館者から好評を博している絵はがき「新宿ステーション」の再版と「勾玉キルト」の制作を行った。 3自動販売機の設置 148,976円...1階階段下に災害時対応可能な自販機を設置した。(平成23年2月)							
【今後の課題】 1施設の適切な管理を行う共に、一層のエネルギー省力化を進める。 2地域等へ出て行く「出張博物館」等を積極的にを行い、身近で親しまれる博物館を実現する。 3来館者の利便性を高めるため、掲示や設備面等での改善を続ける。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	40,000			40,000	35,630	4,370	89.1%
通信運搬費支出	846,000			846,000	561,409	284,591	66.4%
消耗品費支出	2,586,000	1,000,000	57,000	3,643,000	3,436,243	206,757	94.3%
修繕費支出	2,232,000	10,920,000	102,000	13,050,000	11,352,064	1,697,936	87.0%
印刷製本費支出	1,519,000		147,000	1,666,000	190,224	1,475,776	11.4%
光熱水費支出	15,042,000			15,042,000	13,043,966	1,998,034	86.7%
使用料賃借料支出	32,000		102,000	134,000	0	134,000	0.0%
保険料支出	41,000			41,000	29,600	11,400	72.2%
諸謝金支出	68,000			68,000	0	68,000	0.0%
租税公課支出	1,109,000			1,109,000	3,333,373	2,224,373	300.6%
負担金支出	640,000			640,000	640,000	0	100.0%
委託費支出	47,654,000			47,654,000	45,751,914	1,902,086	96.0%
雑費支出	79,000			79,000	78,100	900	98.9%
人件費	22,672,000			22,672,000	18,605,795	4,066,205	82.1%
法人税等繰入金	0			0	216,119	216,119	-
事業費合計(円)	94,560,000	11,920,000	204,000	106,684,000	97,274,437	9,409,563	91.2%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
指定管理料収入	88,319,000			88,319,000	88,319,000	0	100.0%
観覧料収入	3,512,000			3,512,000	4,248,600	736,600	121.0%
施設利用料収入	570,000			570,000	526,000	44,000	92.3%
中庭活用事業収入	30,000			30,000	37,200	7,200	124.0%
雑収入	334,000			334,000	400,234	66,234	119.8%
指定管理事業収入	1,795,000			1,795,000	1,040,281	754,719	58.0%
合計(円)	94,560,000			94,560,000	94,571,315	11,315	100.0%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
	0.1%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 入館者数: 45,180人、前年度比: 87.3% 2 有料観覧者数: 15,674人、前年度比: 121.0% 観覧料収入: 4,248,600円、前年度比: 83.6% 3 講堂利用件数: 279件、稼働率: 62%
---------------	---	---

22年度新宿歴史博物館利用者数

(単位:人)

入館者数		45,180
(内訳)	大人	41,344
	小・中学生	3,836
開館日数		282
1日平均入館者		160.2

(内訳)

有料展示観覧者	有料入館者数計		15,674
	(内訳)	大人	15,510
		小・中学生	164
	(再掲 内容別内訳)		
	常設展示	大人	8,514
		小・中学生	164
	特別展示	大人	6,996
		小・中学生	0
無料展示観覧者	無料・その他入館者数計		29,506
	(内訳)	大人	25,834
		小・中学生	3,672
	(再掲 内容別内訳)		
	常設展示免除者	大人	308
		小・中学生	1,622
	特別展免除者	大人	291
		小・中学生	628
	メンバーズ倶楽部	常設展示	279
		特別展示	470
	招待者	常設展示	10
		特別展示	1,018
	視察・取材	常設展示	279
		特別展示	285
	ぐるっとパス	常設展示	2,048
		特別展示	1,216
		企画展示室	6,291
その他	ミュージアムツアー		125
	閲覧室		971
	講堂利用者		9,779
	サンクンガーデン入場者		2,904
	その他		982

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-2-(1)		
新宿歴史博物館の運営 (1)施設の管理運営		開催日時	通年 282日間				
		参加料設定	入館料 大人300円 小中学生100円				
内容	新宿区の歴史・文化の継承及び普及・啓発を図り、適切に管理運営すると共に、協働と参画による事業展開により、親しまれる博物館づくりを推進する。						
事業区分	3その他	対象者	区民・一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考	定員(延べ)	団体			
			応募者数	団体			
申込み	方法	期間	参加者数	団体			
		随時	延べ	団体			
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費支出	8号事業費支出				
単位費用		前年度決算値		22年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	80,650,000	75,018,711	83,133,000	78,147,633	4,985,367	94.0%
(2)	人件費(円)	20,298,000	20,089,963	22,672,000	18,605,795	4,066,205	82.1%
(3)	総事業費(1)+(2)	100,948,000	95,108,674	105,805,000	96,753,428	9,051,572	91.4%
(4)	事業収益(円) 指定管理料収入を除く	4,015,000	4,912,808	4,446,000	5,212,034	766,034	117.2%
(5)	財源充当額(3)-(4)	96,933,000	90,195,866	101,359,000	91,541,394	9,817,606	90.3%
(6)	延べ参加者数	35,000	51,782	42,000	45,180	3,180	107.6%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	2,770	1,742	2,413	2,026	387	84.0%
【目的】新宿歴史博物館の管理運営を通じ、歴史・文化の普及啓発を目的に各種事業を展開し、魅力的で親しまれる博物館づくりを推進する。							
【目標・成果指標】成果指標...入館者目標:42,000人 1よりわかりやすく、魅力的な歴史・文化情報を提供するため情報の収集・発信機能を強化する。2博物館ボランティアとの協働事業を拡充し、区民の参画・協働をさらに推進し充実させる。3より効果的・効率的な施設の管理運営を行い、単位費用の削減を図る。							
【課題】1様々な手法での情報発信機能を強化し、さらなる利用者数の増加に努めていく。2郷土資料の適正管理を徹底するため書庫の一部書棚を改装し、資料の維持管理に一層力を入れる。3開館から20年度以上経過しているため、今後常設展示室のリニューアル等の改装について検討する。							
【今年度の結果】							
<成果指標に対する実績> 達成率:107.6%(45,180人/42,000人) 前年度比:87.3%(45,180人/51,782人)							
<内訳・内容>							
1開館日数:282日(前年度329日) 12月~平成23年1月大規模修繕工事等による休館。平成23年3月12日(土)、3月11日(金)の東日本大震災の影響に伴う臨時休館。							
2講堂							
(1)件数 利用可能数:450件、利用件数:279件、稼働率:62%(内容 一般:134件、学校・区:18件、博物館111件)							
(2)収入 施設利用料収入:552,000円(講堂使用料:514,000円、付帯設備使用料:38,000円)							
3中庭							
(1)利用者数:2,904人(前年比:118.0%)							
(2)中庭活用事業 第1回目 11/14 定員50人、参加者数50人 第2回目 3/27 定員50人、参加者数74人							
4展示ボランティア 登録人数:56人、活動日数:214日、延べ652人							
5修繕 経年劣化による修繕工事の調整・管理 12月~1月休館							
(1)財団による整備 常設展写真パネル一部リニューアル 地下1階ホワイエ、常設展示室、企画展示室、2階講堂、閲覧室、階段の内装、床のカーペット張替 内装壁補修 利用案内掲示板 入口脇に4か国語表示、館掲示板 4か国語表示 館内案内サイン更新 災害救援ベンダー設置(災害時に無償で飲料提供可能機種) 照明追加(入口利用案内掲示板を照らすものと刊行物販売スペースを照らすもの、計2点) 館内照明の以下の場所、省電力照明へ切り替え(使用頻度の高い、事務室、警備室、中央監視室の非常灯以外の照明機器52本を省電力照明機器へ変更)。常設展示室等の白熱・ハロゲン照明24本をLED照明機器に変更。							
(2)新宿区による整備 空調設備 館内空調設備更新 外構 スロープ設置等工事 外壁 博物館外壁更新工事 防水 博物館屋上防水工事 非常照明 博物館内非常照明交換工事							
【今後の課題】							
1施設の適切管理を行うと共に、一層のエネルギー省力化を進める。							
2地域等へ出て行く「出張博物館」等を積極的にを行い、身近で親しまれる博物館を実現する。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	40,000			40,000	35,630	4,370	89.1%
通信運搬費	516,000			516,000	455,494	60,506	88.3%
消耗品費	2,291,000	1,000,000		3,291,000	3,088,214	202,786	93.8%
修繕費	2,232,000	10,920,000	102,000	13,050,000	11,352,064	1,697,936	87.0%
印刷製本費	1,519,000			1,519,000	123,159	1,395,841	8.1%
光熱水費	15,042,000			15,042,000	13,043,966	1,998,034	86.7%
使用料賃借料	32,000		102,000	134,000	0	134,000	0.0%
保険料	41,000			41,000	29,600	11,400	72.2%
諸謝金	18,000			18,000	0	18,000	0.0%
租税公課	1,109,000			1,109,000	3,333,373	2,224,373	300.6%
負担金	640,000			640,000	640,000	0	100.0%
委託費	47,654,000			47,654,000	45,751,914	1,902,086	96.0%
雑費	79,000			79,000	78,100	900	98.9%
人件費	22,672,000			22,672,000	18,605,795	4,066,205	82.1%
法人税等繰入金	0			0	216,119	216,119	-
事業費合計(円)	93,885,000	11,920,000	0	105,805,000	96,753,428	9,051,572	91.4%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
指定管理料収入	88,319,000			88,319,000	88,319,000	0	100.0%
観覧料収入	3,512,000			3,512,000	4,248,600	736,600	121.0%
施設利用料収入	570,000			570,000	526,000	44,000	92.3%
中庭活用事業収入	30,000			30,000	37,200	7,200	124.0%
雑収入	334,000			334,000	400,234	66,234	119.8%
合計(円)	92,765,000			92,765,000	93,531,034	766,034	100.8%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	0.1%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 入館者数:45,180人、前年度比:87.3% 2 有料観覧者数:15,674人、前年度比:121.0% 観覧料収入:4,248,600円、前年度比:83.6% 3 講堂利用件数:279件、稼働率:62% 4 新宿区による大規模修繕および財団による内外装修繕を調整しながら順調に完了することができた。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-2-(2)		
新宿歴史博物館の運営 (2)指定管理事業		開催日時	通年 282日間				
		参加料設定					
内容	新宿歴史博物館の管理運営を通じて施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる博物館づくりを推進する。						
事業区分	1主催事業	対象者	区民・一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考	定員(延べ)	人 団体			
	方法	期間	応募者数	人 団体			
申込み	方法	随時	参加者数	団体			
			延べ	5,606人			
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的会計	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度上期決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	3,466,000	433,419	879,000	521,009	357,991	59.3%
(2)	人件費(円)	0	112,963	0	0	0	0.0%
(3)	総事業費(1)+(2)	3,466,000	546,382	879,000	521,009	357,991	59.3%
(4)	事業収益(円)	1,278,000	886,697	1,795,000	1,040,281	754,719	58.0%
(5)	財源充当額(3)-(4)	2,188,000	340,315	916,000	519,272	396,728	56.7%
(6)	延べ参加者数	9,770	8,132	8,320	5,606	2,714	67.4%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	224	42	110	93	17	84.1%
【目的】 新宿歴史博物館の管理運営を通じ歴史・文化の普及啓発を目的に各種事業を展開し、魅力的で親しまれる博物館づくりを推進する。							
【目標・成果指標】 1 友の会・・・平成26年度に会員数400人(22年320人、23年340人、24年360人、25年380人、26年400人) 2 ミュージアムショップ・・・(1)販売委託商品:55点(2)オリジナルアイテム:45点(3)売上高1,000,000円							
【課題】 1 施設のPR、魅力的な売場づくり及び実施する事業の一層の周知等により来館者、売上の増加を推進する。 2 施設を有効活用し特性を活かした事業等を実施し、区民に身近で親しまれる施設として一層のイメージアップを図る。							
【今年度の結果】<成果指標に対する実績> <内訳・内容> 1 博物館友の会 22年度会員数・・・348人(目標320人:達成率108.8%、前年比111.2%) メンバーズ倶楽部通信:6回発行 5月、7月、9月、11月、1月、3月発行 2 ミュージアムショップ 売上 2,239件 679,174円(実質収入523,305円) (1)新宿ミニ博物館及び新宿区関連書籍・博物館関連商品の販売と手数料の収入191件、177,194円 (うち、販売手数料 21,325円) 二葉苑100件 つまみかんざし10件 東京染ものがたり12件 近世文書研究会6件 神楽坂がまるごとわかる本10件 日本緑茶センター6件 東京新聞9件 碌山美術館38件 (2)オリジナルグッズの売上 2,048件、501,980円 ポストカード 1,421件、152,980円 グッズ 627件、349,000円 (3)その他 魅力的な売場とするため、ミュージアムショップを全面的にリニューアルした。 ホームページにミュージアムショップのページを掲載し、オリジナルグッズのPRを行った。 佐伯祐三アトリエ記念館にちなんだオリジナルグッズとして要望の高かった、佐伯祐三の「下落合風景」の「絵はがき」と「クリアファイル」を新規に制作した。 来館者から好評を博している絵はがき「新宿ステーション」の再版と「勾玉キット」の制作を行った。 3 自動販売機の設置 148,976円 1階階段下に災害時対応可能な自販機を設置。(平成23年2月)							
【今後の課題】 1 施設のPR、更なる魅力的な売場づくり及び実施する事業の一層の周知等により来館者、売上の増加を推進する。 2 施設の有効活用し特性を生かした事業等を実施し、区民に身近で親しまれる施設として一層のイメージアップを図る。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	330,000			330,000	105,915	224,085	32.1%
消耗品費	295,000		57,000	352,000	348,029	3,971	98.9%
諸謝金	50,000			50,000	0	50,000	0.0%
印刷製本費	0		147,000	147,000	67,065	79,935	45.6%
事業費合計(円)	675,000		204,000	879,000	521,009	357,991	59.3%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
博物館事業収入	1,795,000			1,795,000	1,040,281	754,719	58.0%
合計(円)	1,795,000			1,795,000	1,040,281	754,719	58.0%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	<p>1 メンバース会員数が目標の320人を超え348人となった。</p> <p>2 佐伯祐三アトリエ記念館にちなんだオリジナルグッズとして、佐伯祐三の下落合風景の絵はがきとクリアファイルを作成した。また、来館者から好評を博している絵はがき「新宿ステーション」の再版と「勾玉キット」の制作を行った。</p> <p>3 来館者にとって魅力的な売場とするため、ミュージアムショップを全面リニューアルした。</p> <p>4 1階階段下に災害時対応可能な自販機を設置した。</p>
---------------	---	---

[平成22年度]

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-3		
林芙美子記念館の運営(総括)		開催日時	通年 308日間				
		参加料設定	入館料 大人150円 小中学生50円				
内容	林芙美子の旧居及び資料の保管・継承と普及啓発を図り適切に管理運営すると共に、協働と参画による事業展開により、親しまれる記念館づくりを推進する。						
事業区分	3その他	対象者	区民・一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ ポスター・チラシ	財団広報紙・施設ガイド メールマガジン			応募者数	人	
申込み	方法	期間			参加者数	人	
	往復はがき 電話・FAX HP・E-mail					延べ	10,753人
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			8号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	12,482,000	11,396,117	11,201,000	11,148,801	52,199	99.5%
(2)	人件費(円)	5,481,000	4,248,431	4,683,000	5,558,800	875,800	118.7%
(3)	総事業費(1)+(2)	17,963,000	15,644,548	15,884,000	16,707,601	823,601	105.2%
(4)	事業収益(円) 指定管理収入を除く	1,500,000	1,523,650	1,560,000	1,365,180	194,820	87.5%
(5)	財源充当額(3)-(4)	16,463,000	14,120,898	14,324,000	15,342,421	1,018,421	107.1%
(6)	延べ参加者数	12,000	11,878	12,000	10,441	1,559	87.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	1,372	1,189	1,194	1,469	276	123.1%
【目的】 施設を有効活用し、記念館の付加価値向上を目指すことで入館者の増加を図る。							
【目標・成果指標】 1 記念館ガイドボランティアとの協働事業を拡充し、区民の参画・協働をさらに推進し充実させる。 2 より効果的・効率的な施設の管理運営を行い、単位費用の削減を図る。							
【課題】 1 来館者からの要望が高い建物内部の常時公開に向け耐久性や安全性の調査を行う。 2 利用者数の少ない中高生への呼びかけを強化し利用客の年齢層を拡大する。 3 佐伯祐三のアトリエ等周辺の文化的資源とのネットワークを構築する。 4 周知、広報活動を充実させ、さらなる新規利用者を開拓する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 観覧者数達成率:87.0%(10,441人/12,000人) 前年度比:87.9%(10,441人/11,878人) 参加者数達成率:80.0%(312人/390人) 前年度比:-(人/-人) < 内訳・内容 > 1 有料入館者数:9,400人、前年度比 88.7% 観覧料収入:1,306,380円、前年度比 85.7% 前年度:1,524,650円 2 事業実績等 (1)落合文化資源ネットワーク事業・・・計3回97人(定員120人) 林芙美子記念館と、4月28日開館の佐伯祐三アトリエ記念館、周辺文化資源を連携させたまち歩き事業を実施した。 (2)庭園鑑賞会と落合散策・・・計2日50人(定員70人) 林芙美子記念館の大きな魅力となっている庭園の草花観賞と、記念館周辺の文化資源を紹介するため、春と初冬に鑑賞会とまち歩き事業を実施した。 (3)特別内部公開・・・計3回165人(定員240人) 林芙美子の旧居として新宿区登録史跡であると共に、東京都歴史的建造物に選定されている建物の魅力を紹介するため、林芙美子の命日(6月25日)と、林芙美子記念館開館日に、建物内部を案内付きで公開する事業を行った。 (4)展示替え アトリエ展示替え4回、石蔵ギャラリー展示替3回を実施した。 3 ガイドボランティアの活動 総活動日数192日 延べ434人							
【今後の課題】 1 林芙美子記念館の魅力を十分に発揮できるよう、建物や庭園の維持管理、修繕を実施する。 2 林芙美子記念館を核とし、佐伯祐三アトリエ記念館や他の落合地区の文化を結び付け、落合文化ネットとして事業を展開する。 3 入館者12,000人を達成するため、機会ある毎にチラシの設置などを行い記念館の周知に努める。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	31,000			31,000	24,360	6,640	78.6%
通信運搬費支出	129,000			129,000	104,092	24,908	80.7%
消耗品費支出	497,000			497,000	411,167	85,833	82.7%
修繕費支出	973,000		432,000	1,405,000	1,404,789	211	100.0%
印刷製本費支出	299,000			299,000	155,567	143,433	52.0%
光熱水費支出	477,000			477,000	431,533	45,467	90.5%
使用料賃借支出	59,000			59,000	26,160	32,840	44.3%
保険料支出	14,000			14,000	9,270	4,730	66.2%
租税公課支出	299,000		389,000	688,000	1,146,359	458,359	166.6%
負担金支出	69,000			69,000	69,000	0	100.0%
委託費支出	8,333,000		821,000	7,512,000	7,309,335	202,665	97.3%
雑費支出	21,000			21,000	21,000	0	100.0%
人件費	4,683,000			4,683,000	5,558,800	875,800	118.7%
法人税等繰入金	0			0	36,169	36,169	-
事業費合計(円)	15,884,000		0	15,884,000	16,707,601	823,601	105.2%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設利用料収入	1,500,000			1,500,000	1,306,380	193,620	87.1%
区指定管理料収益	14,384,000			14,384,000	14,384,000	0	100.0%
事業参加料収入	60,000			60,000	58,800	1,200	98.0%
合計(円)	15,944,000		0	15,944,000	15,749,180	194,820	98.8%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	1.5%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 前年度より入館者数・観覧料収入が下がっているが、土曜朗読会の開催、江戸博の英美子展でのチラシの配布など記念館の魅力アップや周知活動に努めた。 2 今後も引き続き周知活動に努め、来館者増に努める必要がある。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-3-(1)		
林芙美子記念館の運営 (1)施設の管理運営		開催日時	通年 308日間				
		参加料設定	入館料 大人150円 小中学生50円				
内容	林芙美子の旧居及び資料の保管・継承と普及啓発を図り適切に管理運営すると共に、協働と参画による事業展開により、親しまれる記念館づくりを推進する。						
事業区分	3その他	対象者	区民・一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考	定員(延べ)	人			
	ホームページ ポスター・チラシ	財団広報紙・施設ガイド メールマガジン		団体			
申込み	方法	期間	応募者数	人			
	往復はがき 電話・FAX HP・E-mail		参加者数 延べ	団体 10,441人			
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費支出	8号事業費支出				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	12,482,000	11,396,117	11,201,000	11,148,801	52,199	99.5%
(2)	人件費(円)	5,481,000	4,248,431	4,683,000	5,558,800	875,800	118.7%
(3)	総事業費(1)+(2)	17,963,000	15,644,548	15,884,000	16,707,601	823,601	105.2%
(4)	事業収益(円) 指定管理収入を除く	1,500,000	1,523,650	1,560,000	1,306,380	253,620	83.7%
(5)	財源充当額(3)-(4)	16,463,000	14,120,898	14,324,000	15,401,221	1,077,221	107.5%
(6)	延べ参加者数	12,000	11,878	12,000	10,441	1,559	87.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	1,372	1,189	1,194	1,475	281	123.6%
【目的】 施設を有効活用し、記念館の付加価値向上を目指すことで入館者の増加を図る。							
【目標・成果指標】 1 記念館ガイドボランティアとの協働事業を拡充し、区民の参画・協働をさらに推進し充実させる。 2 より効果的・効率的な施設の管理運営を行い、単位費用の削減を図る。							
【課題】 1 来館者からの要望が高い建物内部の常時公開に向け耐久性や安全性の調査を行う。 2 利用者数の少ない中高生への呼びかけを強化し利用客の年齢層を拡大する。 3 佐伯祐三のアトリエ等周辺の文化的資源とのネットワークを構築する。 4 周知、広報活動を充実させ、さらなる新規利用者を開拓する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:87.0%(10,441人/ 12,000人) 前年度比:87.9%(10,441人/11,878人) < 内訳・内容 > 1 有料入館者数:9,400人、前年度比 88.7% 観覧料収入:1,306,380円、前年度比 85.7% 前年度:1,524,650円 2 記念館施設・設備等修繕整備実績 (1)管理棟受付ブラインド交換 6月7日実施。経年劣化による破損のため。 (2)展示室(アトリエ)空調設備交換 8月9日実施。購入より19年以上経過し、部品製造終了、修理不可能のため、新規空調設備導入。 (3)スズメバチの巣の撤去 8月12日、裏庭の栗の木の根元にスズメバチが入り込んでいる様子を発見。 撤去終了まで裏庭への立入禁止処置をとる。8月13日、専門業者による撤去完了。 (4)白アリ調査実施 9月21日、調査実施。現在進行している白アリ被害なし。 (5)建物確認調査 9月21日、調査実施。 (6)庭園樹名札設置 9月21日、劣化した樹名札および不足している樹名札を設置。 (7)バラ植付け等実施 10月~3月、土壌入れ替え、土留め作業、バラの植付け等実施。 (8)枯れ木の伐採 11月15日実施。寿命により枯れ、他の植栽地に悪影響を及ぼしていたため。 (9)管理棟水道吐水不良修繕 平成23年2月25日、蛇口奥の部品が経年劣化による破損のため、吐水不良が発生。 3月2日、修繕実施。 3 ボランティアの活動 (1)記念館ガイド:計192日延べ434人 (2)アトリエ展示替え:計4回延べ11人 (3)土曜朗読会:計13回延べ26人							
【今後の課題】 1 林芙美子記念館の魅力を十分に発揮できるよう、建物や庭園の維持管理、修繕を実施する。 2 入館者12,000人を達成するため、機会ある毎にチラシの設置などを行い記念館の周知に努める。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	31,000			31,000	24,360	6,640	78.6%
通信運搬費支出	129,000			129,000	104,092	24,908	80.7%
消耗品費支出	497,000			497,000	411,167	85,833	82.7%
修繕費支出	973,000		432,000	1,405,000	1,404,789	211	100.0%
印刷製本費支出	299,000			299,000	155,567	143,433	52.0%
光熱水費支出	477,000			477,000	431,533	45,467	90.5%
使用料賃借支出	59,000			59,000	26,160	32,840	44.3%
保険料支出	14,000			14,000	9,270	4,730	66.2%
租税公課支出	299,000		389,000	688,000	1,146,359	458,359	166.6%
負担金支出	69,000			69,000	69,000	0	100.0%
委託費支出	8,333,000		821,000	7,512,000	7,309,335	202,665	97.3%
雑費支出	21,000			21,000	21,000	0	100.0%
人件費	4,683,000			4,683,000	5,558,800	875,800	118.7%
法人税等繰入金	0			0	36,169	36,169	-
事業費合計(円)	15,884,000		0	15,884,000	16,707,601	823,601	105.2%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設利用料収入	1,500,000			1,500,000	1,306,380	193,620	87.1%
区指定管理料収益	14,384,000			14,384,000	14,384,000	0	100.0%
合計(円)	15,884,000		0	15,884,000	15,690,380	193,620	98.8%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	1.5%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 前年度より入館者数・観覧料収入が下がっているが、土曜朗読会の開催、江戸博の英美子展でのチラシの配布など記念館の魅力アップや周知活動に努めた。 2 今後も引き続き周知活動に努め、来館者増に努める必要がある。
---------------	---	---

[平成22年度]

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-3-(2)		
林芙美子記念館の運営 (2)指定管理事業		開催日時	5月8日～平成23年3月28日の間8回。				
		参加料設定					
内容	地域に根ざした親しまれる記念館を目指し、魅力アップを図るため、施設を有効活用した各種事業を実施する。						
事業区分	1主催事業	対象者	区民・一般				
	4指定管理事業	会場	林芙美子記念館、佐伯祐三アトリエ記念館ほか				
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等	新宿歴史博物館ガイドボランティア、職員				
周知	方法	備考		定員(延べ)	150人		
	ホームページ ポスター・チラシ	財団広報紙・事業ガイド メールマガジン・メンバーズ倶楽部通信		応募者数	人		
申込み	方法	期間		参加者数	312人		
	往復はがき 電話・FAX HP・E-mail			延べ	312人		
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	-	-	50,000	0	50,000	0.0%
(2)	人件費(円)	-	-	0	0	0	-
(3)	総事業費(1)+(2)	-	-	50,000	0	50,000	0.0%
(4)	事業収益(円) 指定管理収入を除く	-	-	0	58,800	58,800	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	-	-	50,000	58,800	108,800	117.6%
(6)	延べ参加者数	-	-	390	312	78	80.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	-	128	188	317	120.0%
【目的】							
施設を有効活用し、記念館の付加価値向上を目指すことで入館者の増加を図る。							
【目標・成果指標】							
1 記念館の魅力を広く周知するための事業を実施する。							
2 林芙美子及び記念館関連書籍、グッズの充実を図ることで来館者満足度の向上を図る。							
【課題】							
1 記念館の魅力を広く周知するための情報発信方法の拡大。							
2 より効率性の高い販売空間の構築。							
3 落合地域の賑わい構築に向けた事業の実施。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 > 達成率: 80.0%(312人/390人) 前年度比: - %(-人/-人)							
< 内訳・内容 >							
1 指定管理事業記念館関連事業実績							
(1) 落合文化資源ネットワーク事業: 計3回97人(定員90人)							
「佐伯祐三アトリエ記念館」と落合散策・・・5月8日(土)9時30分～12時 参加者23人(定員30人)							
「落合文士村を訪ねて」・・・7月10日(土)9時～12時 参加者19人(定員30人)							
「西落合の史跡を訪ねて」平成23年3月6日(日)9時～12時 参加者55人(定員30人)							
(2) 庭園鑑賞会と落合散策: 50人(定員60人)							
第1回...12月6日(月)10時～12時 参加者26人(定員30人)							
第2回...平成23年3月28日(月)10時～12時 参加者24人(定員30人)							
(3) 特別内部公開: 165人(定員240人)							
第1回...6月25日(金) 参加者77人 第2回...6月26日(土) 参加者74人 第3回...平成23年3月14日(月) 14人							
2 ボランティアの活動							
(1) 落合文化資源ネットワーク事業: 計3回延べ11人							
(2) 庭園鑑賞会と落合散策: 計2回延べ5人							
(3) 特別内部公開: 計3回延べ23人							
【今後の課題】							
1 林芙美子記念館を核とし、佐伯祐三アトリエ記念館や他の落合地区の文化資源を結び付け、落合文化ネットとして事業を展開する。							
2 入館者12,000名を達成するため、機会ある毎にチラシの設置などを行い記念館の周知に努める。							

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-4		
佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営		開催日時	通年 284日間				
		参加料設定	無料				
内容	アトリエ記念館を設置し、画家・佐伯祐三の偉大な功績を講え、佐伯に関する資料を展示し、その業績を広く区民等に伝えるとともに、落合地域の芸術及び文化の向上発展に寄与する。						
事業区分	3その他	対象者	区民・一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)	人		
	ホームページ ポスター・チラシ	財団広報紙・施設ガイド メールマガジン			団体		
申込み	方法	期間		応募者数	人		
				参加者数	9,307人		
				延べ	人		
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	-	-	4,492,000	2,678,649	1,813,351	59.6%
(2)	人件費(円)	-	-	5,513,000	6,354,201	841,201	115.3%
(3)	総事業費(1)+(2)	-	-	10,005,000	9,032,850	972,150	90.3%
(4)	事業収益(円)	-	-	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	-	-	10,005,000	9,032,850	972,150	90.3%
(6)	延べ参加者数	-	-	7,000	9,307	2,307	133.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	-	1,429	971	459	67.9%
【目的】							
1 アトリエの保存・公開を通じて佐伯祐三の業績を広く発信し区民等の教養の向上及び文化の発展に寄与する。							
2 適切な管理・運営を行うこととともに、近隣等地域に配慮・密着した運営を進める。							
【目標・成果指標】 入館者目標:7,000人							
1 林芙美子記念館を核とした落合地域の文化資源ネットワークを構築する。							
2 管理棟ミニギャラリーにおいて、佐伯祐三や落合地域についてのパネル展示等を行い、情報発信拠点とする。							
3 効率的な人員配置や施設管理の工夫により単位費用の削減に努める。							
【課題】							
1 積極的な周知活動を行うことで、4月28日にオープンした施設としての知名度の向上、来館者の確保を図る。							
2 新宿の美術関係の情報を収集すると共に、落合地区の他の文化資源との積極的な連携を図る。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 > 達成率:133.0%(9307人/7,000人) 前年度比:- %(- / -)							
< 内訳・内容 >							
1 入館者数:9,307名(開館日数:284日間)							
2 ガイドボランティアの活動 アトリエガイドボランティア登録者(計47人):総活動日数104日 活動人数延べ208人							
3 ミニギャラリー 下落合描画ポイント、アトリエ写真等の展示(4月28日~7月18日) 佐伯祐三の素描(7月19日~9月30日) 佐伯祐三と周辺の画家たち(10月1日~12月28日) 新宿中村屋ゆかりの落合の文化人たち(平成23年1月13日~5月31日)							
【今後の課題】							
1 公園内の記念館としての制約の中で、来館者の満足度を高める魅力ある展示や企画を行う。							
2 広報活動を充実させ、来館者数を確保する。							
3 林芙美子記念館を核とし、他の近隣文化施設や文化資源と連携を図り、落合文化ネットとして結びつける。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	31,000			31,000	30,710	290	99.1%
通信運搬費	129,000			129,000	66,610	62,390	51.6%
消耗品費	937,000			937,000	447,095	489,905	47.7%
修繕費	548,000			548,000	0	548,000	0.0%
印刷製本費	444,000			444,000	311,999	132,001	70.3%
使用料及び貸借	59,000			59,000	0	59,000	0.0%
支払負担金	69,000			69,000	69,000	0	100.0%
保険料支出	14,000			14,000	380	13,620	2.7%
租税公課費支出	299,000			299,000	177,828	121,172	59.5%
委託費	1,941,000			1,941,000	1,540,009	400,991	79.3%
雑費	21,000			21,000	21,000	0	100.0%
人件費	5,513,000			5,513,000	6,354,201	841,201	115.3%
法人税等繰入金	0			0	14,018	14,018	-
事業費合計(円)	10,005,000			10,005,000	9,032,850	972,150	90.3%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区指定管理収入	10,005,000			10,005,000	10,005,000	0	100.0%
合計(円)	10,005,000			10,005,000	10,005,000	0	100.0%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	3.3%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 新しい記念館という魅力もあり、多くの来館者を集めることができた。また、運営も順調に行われている。 2 公園内であると共に、個人住宅が隣接している立地条件もあり、当記念館を主体とした事業を行うことが出来ず、年度後半来館者数が伸び悩んだ。広報活動等来館者増のための工夫が今後必要である。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-5		
新宿文化センターの運営 (総括)		開催日時 (営業日)	平成22年4月1日から3月31日 但し、原則として毎月第二火曜日及び12月29日から1月3日までの間を休館。				
		利用料金	施設利用区分・利用料金表による料金				
内容	新宿区から選任された指定管理者として、新宿区立新宿文化センターの効率的な運営および利用者サービスの向上を図り、区民のみならず在勤者・在学者など多様な人々がさまざまな文化活動、学習機会を通じて交流を図ることができる施策を展開する。						
事業区分	3その他	対象者	一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体	文化団体40団体他	部屋名					
		指導員 ・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)			
	財団広報紙・ホームページ 東新宿駅構内案内掲示板他			応募者数			
申込み	方法	期間		延利用人数			
	電話による仮予約、窓口受付等	通年			492,212人		
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	394,085,000	317,771,341	315,000,000	304,244,729	10,755,271	96.6%
(2)	人件費(円)	41,081,000	33,741,836	57,384,000	55,568,662	1,815,338	96.8%
(3)	総事業費(1)+(2)	435,166,000	351,513,177	372,384,000	359,813,391	12,570,609	96.6%
(4)	事業収益(円)	176,091,000	201,476,031	196,497,000	211,820,914	15,323,914	107.8%
(5)	財源充当額(3)-(4)	259,075,000	150,037,146	175,887,000	147,992,477	27,894,523	84.1%
(6)	延べ参加者数	437,000	431,227	440,675	492,212	51,537	111.7%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	593	348	399	301	98	75.3%
【目的】 新宿文化センターが持つ、区民の文化活動の拠点としての公益性と、都内でも有数のコンサートホール・多目的スペースとしての収益性の二面を両立して、総合的な施設のイメージアップと利用率の向上を図る。							
【目標・成果指標】 1 大ホールをはじめとする各施設の特性を活用した魅力的な事業の企画・実行。 2 区民が中心に構成する文化団体・コミュニティ団体の活動を支援育成するための効果的な受付制度 3 区民団体・一般団体の双方の利用率の向上と利用者の増加を図る。							
【課題】 1 様々な文化団体・コミュニティ団体が使いやすい施設のあるべきサービスを検討する。 2 特に利用率が低い施設の利用率の向上を図る。 3 施設の来館者数の増加を図り、新宿の文化の中心であることを区民にアピールするための事業の展開。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率111.7%(492,212人/440,675人) 利用人数前年度比:114.1%(492,212人/431,227人) < 内訳・内容 > 1 施設の管理運営 (1) 大ホールでの連続公演利用があったため、前年度より利用者数が多かった。 (2) 稼働率についてはリハーサル室(82.1%)が最も高く、次いで展示室(80.8%)、大ホール(78.0%)であった。和会議室(46.3%)には新たに椅子を購入したが稼働率が50%に満たなかった。今後空き区分で事業を行う等のPRの強化を行う。 (3) 館の積極的なPRを行うため、9月30日から東新宿駅構内に周知用看板を設置した。 (4) 利用者要望が強かった大ホールホワイエに大型モニターを設置した。また、屋内外の掲示板をリニューアルや1階ロビーに新たにソファを購入する等、利用者へのサービス向上を図った。 (5) 東日本大震災発生当日、帰宅困難者450人を受け入れ。 2 指定管理事業 (1) ランチタイムコンサート/9公演 大ホール 延べ入場者数2,232人(3月開催分は東日本大震災の影響により中止) (2) パイプオルガン関連事業/4事業 大ホール 延べ参加者数444人 (3) 新宿文化センター祭り/11月6日(土)全館 協力団体41団体 延べ入場者数2,042人 (4) 区内在住音楽家演奏会「守屋純子ジャズナイト」/9月10日(金)小ホール 入場者数128人							
【今後の課題】 1 文化芸術振興基本条例及び文化芸術懇談会新宿文化センターに関わる7つの提言への対応。 2 周辺施設、市街地現況、区民ニーズの変化の対応。 3 「文化芸術創造のまち 新宿」のメッセージを発信し、そのシンボリックな拠点となる施設運営。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
臨時雇用賃金支出	718,000			718,000	0	718,000	0.0%
旅費交通費	240,000		0	240,000	177,010	62,990	73.8%
通信運搬費支出	525,000		0	525,000	413,742	111,258	78.8%
消耗什器備品費支出	300,000		300,000	0	0	0	#DIV/0!
消耗品費支出	5,651,000	4,028,000	1,470,000	11,149,000	10,829,182	319,818	97.1%
修繕費支出	10,081,000	13,452,000	0	23,533,000	9,152,787	14,380,213	38.9%
印刷製本費支出	1,364,000		0	1,364,000	582,750	781,250	42.7%
光熱水費支出	66,700,000		0	66,700,000	62,743,837	3,956,163	94.1%
使用料及び賃借料支出	2,598,000		0	2,598,000	388,954	2,209,046	15.0%
諸謝金	178,000		0	178,000	86,662	91,338	48.7%
保険料支出	478,000		0	478,000	451,790	26,210	94.5%
租税公課支出	2,672,000		0	2,672,000	9,520,847	6,848,847	356.3%
負担金支出	106,000		0	106,000	20,000	86,000	18.9%
委託料支出	203,759,000	450,000	1,170,000	203,039,000	188,426,485	14,612,515	92.8%
支払手数料	100,000		0	100,000	96,885	3,115	96.9%
固定資産取得費	1,600,000			1,600,000	619,500	980,500	38.7%
人件費	57,384,000			57,384,000	55,568,662	1,815,338	96.8%
法人税等繰入金	0			0	20,734,298	20,734,298	-
事業費合計(円)	354,454,000	17,930,000	0	372,384,000	359,813,391	12,570,609	96.6%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設利用料収入	193,212,000			193,212,000	209,210,756	15,998,756	108.3%
指定管理事業参加料収入	1,584,000			1,584,000	984,576	599,424	62.2%
区指定管理料収入	157,957,000			157,957,000	161,212,335	3,255,335	102.1%
雑収入	1,701,000			1,701,000	1,625,582	75,418	95.6%
合計(円)	354,454,000			354,454,000	373,033,249	18,579,249	105.2%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	35.5%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	<p>1 施設の運営</p> <p>(1) 利用者からの要望が多かった大ホール内に大型モニターを設置する等利用者の利便性の向上を積極的に行った。</p> <p>(2) 成果指標を117.7%達成した。</p> <p>(3) 事業収益を107.7%達成した。</p> <p>2 指定管理事業</p> <p>利用団体等との協働、参画による「文化センター祭り」など幅広い指定管理事業を実施することができた。</p>
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-5-(1)		
新宿文化センターの運営 (1)施設の管理運営		開催日時 (営業日)	平成22年4月1日から3月31日 但し、原則として毎月第二火曜日及び12月29日から1月3日までの間を休館。				
		利用料金	施設利用区分・利用料金表による料金				
内容	新宿区から選任された指定管理者として、新宿区立新宿文化センターの効率的な運営および利用者サービスの向上を図り、区民のみならず在勤者・在学者など多様な人々がさまざまな文化活動、学習機会を通じて交流を図ることができる施策を展開する。						
事業区分	3その他	対象者	一般				
	4指定管理事業	会場					
関係団体	文化登録団体 40団体他	部屋名					
		指導員 ・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)		
	財団広報紙・ホームページ 東新宿駅構内案内掲示板他				応募者数		
申込み	方法	期間			延利用人数	492,212人	
	電話による仮予約、窓口受付等						
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			8号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	394,085,000	317,771,341	311,009,000	301,631,294	9,377,706	97.0%
(2)	人件費(円)	41,081,000	33,741,836	51,578,000	50,310,173	1,267,827	97.5%
(3)	総事業費 (1)+(2)	435,166,000	351,513,177	362,587,000	351,941,467	10,645,533	97.1%
(4)	事業収益(円)	176,091,000	201,476,031	194,913,000	210,836,338	15,923,338	108.2%
(5)	財源充当額 (3)-(4)	259,075,000	150,037,146	167,674,000	141,105,129	26,568,871	84.2%
(6)	延べ参加者数	437,000	431,227	440,675	492,212	51,537	111.7%
(7)	単位費用(円) (5)/(6)	593	348	380	287	94	75.3%
【目的】 新宿文化センターが持つ、区民の文化活動の拠点としての公益性と、都内でも有数のコンサートホール・多目的スペースとしての収益性の二面を両立して、総合的な施設のイメージアップと利用率の向上を図る。							
【目標・成果指標】 1 大ホールをはじめとする各施設の特性を活用した魅力的な事業の企画・実行。 2 区民が中心に構成する文化団体・コミュニティ団体の活動を支援育成するための効果的な受付制度の継続。 3 区民団体・一般団体の双方の利用率の向上と利用者の増加を図る。							
【課題】 1 様々な文化団体・コミュニティ団体が使いやすい施設のあるべきサービスを検討する。 2 特に利用率が低い施設の利用率の向上を図る。 3 施設の来館者数の増加を図り、新宿の文化の中心であることを区民にアピールするための事業の展開。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率111.7%(492,212人/440,675人) 利用人数前年度比:114.1%(492,212人/431,227人) < 内訳・内容 > 1 利用可能回数:9,043区分 利用回数:6,442区分 稼働率:71.2% 利用者数:492,212人 稼働率前年度比:95.2% 2 大ホールでの連続公演利用があったため、前年度より利用者数が多かった。 3 稼働率についてはリハーサル室(82.1%)が最も高く、次いで展示室(80.8%)、大ホール(78.0%)であった。和会議室(46.3%)は新たに椅子を購入したが稼働率が50%に満たなかった。今後空き区分で事業を行う等のPRの強化を行う。 4 館の積極的なPRを行うため、9月30日から東新宿駅構内に周知用看板を設置した。 5 利用者要望が強かった大ホールホワイエに大型モニターを設置した。また、屋内外の掲示板をリニューアルや1階ロビーに新たにソファの購入、自動販売機の増設をする等、利用者へのサービス向上を積極的に行った。 6 東日本大震災発生当日、帰宅困難者450人を受け入れ。							
【今後の課題】 1 文化芸術振興基本条例及び文化芸術懇談会新宿文化センターに関わる7つの提言への対応。 2 周辺施設、市街地現況、区民ニーズの変化の対応。 3 「文化芸術創造のまち 新宿」のメッセージを発信し、そのシンボリックな拠点となる施設運営。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
臨時雇用賃金支出	718,000			718,000	0	718,000	0.0%
旅費交通費	220,000		0	220,000	177,010	42,990	80.5%
通信運搬費支出	447,000		0	447,000	362,372	84,628	81.1%
消耗什器備品費支出	300,000		300,000	0	0	0	-
消耗品費支出	5,324,000	4,028,000	1,470,000	10,822,000	10,641,631	180,369	98.3%
修繕費支出	10,081,000	13,452,000	0	23,533,000	9,152,787	14,380,213	38.9%
印刷製本費支出	1,000,000		0	1,000,000	404,250	595,750	40.4%
光熱水費支出	66,700,000		0	66,700,000	62,743,837	3,956,163	94.1%
使用料及び賃借料支出	2,513,000		0	2,513,000	376,902	2,136,098	15.0%
保険料支出	478,000		0	478,000	451,790	26,210	94.5%
租税公課支出	2,672,000		0	2,672,000	9,520,847	6,848,847	356.3%
負担金支出	106,000		0	106,000	20,000	86,000	18.9%
委託料支出	200,820,000	450,000	1,170,000	200,100,000	186,329,185	13,770,815	93.1%
支払手数料	100,000		0	100,000	96,885	3,115	96.9%
固定資産取得支出	1,600,000			1,600,000	619,500	980,500	38.7%
人件費	51,578,000			51,578,000	50,310,173	1,267,827	97.5%
法人税等繰入金	0			0	20,734,298	20,734,298	-
事業費合計(円)	344,657,000	17,930,000	0	362,587,000	351,941,467	10,645,533	97.1%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設利用料収入	193,212,000			193,212,000	209,210,756	15,998,756	108.3%
雑収入	1,701,000			1,701,000	1,625,582	75,418	95.6%
区指定管理料収入	149,744,000			149,744,000	152,999,335	3,255,335	102.2%
合計(円)	344,657,000			344,657,000	363,835,673	19,178,673	105.6%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	55.0%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 利用者からの要望が多かった大ホール内に大型モニターを設置する等利用者の利便性の向上を積極的に行った。 2 成果指標を111.7%達成した。 3 事業収益を107.7%達成した。
---------------	---	--

平成22年度施設利用状況
新宿文化センター

施設名	利用可能 日数(A)	利用 日数(B)	利用率 (B/A)	利用可能 回数(C)	利用 回数(D)	稼働率(D/C)		利 用 人 数		
						H22	H21	H22	H21	前年度比
大ホール	336	293	87.2%	999	779	78.0%	79.0%	306,192	256,254	119.5%
リハーサル室	327	292	89.3%	896	736	82.1%	77.6%	31,581	24,443	129.2%
小ホール	343	303	88.3%	1,017	697	68.5%	67.4%	50,946	52,122	97.7%
第1会議室	346	330	95.4%	1,025	797	77.8%	79.2%	26,269	23,203	113.2%
第2会議室	345	333	96.5%	1,023	787	76.9%	72.5%	15,053	12,959	116.2%
第3会議室	345	322	93.3%	1,021	697	68.3%	75.5%	10,305	8,997	114.5%
第4会議室	345	309	89.6%	1,021	652	63.9%	72.0%	9,300	7,212	129.0%
和会議室	345	237	68.7%	1,021	473	46.3%	48.7%	8,907	8,150	109.3%
展示室	341	324	95.0%	1,020	697	68.3%	80.4%	33,659	37,887	88.8%
合計	3,073	2,743	89.3%	9,043	6,315	71.2%	74.8%	492,212	431,227	114.1%

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-5-(2)		
新宿文化センターの運営 (2)指定管理事業		開催日時	平成22年4月1日から3月31日 但し、原則として毎月第二火曜日及び12月29日から1月3日までの間を休館。				
		参加料設定	無料～3,000円				
内容	指定管理者として、多彩で個性的な事業を開催し、会館のイメージアップを図る。						
事業区分	3その他	対象者	区内在住者・在勤者をはじめとするどなたでも				
	4指定管理事業	会場	新宿文化センター				
関係団体		部屋名	大ホール ほか				
		指導員・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)	人 団体		
	広報紙・チラシ・ポスター ホームページ・その他			応募者数	人 団体		
申込み	方法	期間		延参加者数	4,846人		
	電話による仮予約、窓口受付等						
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	-	-	3,991,000	2,613,435	1,377,565	65.5%
(2)	人件費(円)	-	-	5,806,000	5,258,489	547,511	90.6%
(3)	総事業費(1)+(2)	-	-	9,797,000	7,871,924	1,925,076	80.4%
(4)	事業収益:指定管理(円)	-	-	1,584,000	984,576	599,424	62.2%
(6)	財源充当額	-	-	8,213,000	6,887,348	1,325,652	83.9%
(8)	延べ参加者数	-	-	-	4,846	-	-
(9)	単位費用(円)(6)+(7)/(8)	-	-	-	1,421	-	-
【目的】 新宿文化センターに設置されている楽器の特性等を反映させた多彩で個性的な事業を開催し、会館のイメージアップを図る事業を開催する。							
【目標・成果指標】 新宿文化センターを利用する区内文化団体等と協力し、区民の文化の殿堂として、区民のみならず広く都民に対して、皆で楽しく芸術に触れる機会や気軽な鑑賞機会、実際に演奏できる場を提供する。							
【課題】 1 新宿文化センターの特性を反映した事業を実施し、区民のみならず広く都民に対し、会館のイメージアップを図る。 2 新たな周知媒体等を研究し、入場者の増員を図る。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:131.9%(4,846人/3,675人) 前年度比: - %(4,846人/) < 内訳・内容 > 1 ランチタイムコンサート/9公演 大ホール 延べ入場者数2,232人(3月開催分は東日本大震災の影響により中止) 2 パイプオルガン関連事業/4事業 大ホール 延べ参加者数444人 3 新宿文化センター祭り/11月6日(土)全館 協力団体41団体 延べ入場者数2,042人 4 区内在住音楽家演奏会「守屋純子ジャズナイト」/9月10日(金)小ホール 入場者数128人							
【今後の課題】 1 周知方法の工夫による入場者のさらなる増加を図る。 2 入場者のニーズにあった、バラエティに富んだ質の高い出演者の選定。 3 開催時期の定期開催や連続開催にすることで定着を図る。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	20,000			20,000	0	20,000	0.0%
通信運搬費	78,000			78,000	51,370	26,630	65.9%
消耗品費	327,000			327,000	187,551	139,449	57.4%
印刷製本費	364,000			364,000	178,500	185,500	49.0%
使用料及び借貸料	85,000			85,000	12,052	72,948	14.2%
諸謝金	178,000			178,000	86,662	91,338	48.7%
委託料	2,939,000			2,939,000	2,097,300	841,700	71.4%
人件費	5,806,000			5,806,000	5,258,489	547,511	90.6%
事業費合計(円)	9,797,000			9,797,000	7,871,924	1,925,076	80.4%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加費収入	1,584,000			1,584,000	984,576	599,424	62.2%
区指定管理料収益	8,213,000			8,213,000	8,213,000	0	100.0%
合計(円)	9,797,000			9,797,000	9,197,576	599,424	93.9%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	16.0%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 各事業とも、新宿文化センター大ホールやパイプオルガンなど会館の特性を活かした事業を企画・開催し、広く楽しく音楽・芸術に触れる機会を指定管理事業として提供できた。 2 利用団体・アーティストバンク登録者・他の関連団体の協働による新宿文化センター祭りを指定管理事業として開催することができた。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-6		
プラネタリウムの運営 (総括)		開催日時					
		参加料設定					
内容	プラネタリウム施設の適切な維持・管理に基づく学習投影、一般投影、およびプラネタリウムを新たな生涯学習の拠点としたコンサート当の活用事業を実施する。						
事業区分	1主催事業	対象者	どなたでも				
	1自主事業 3受託事業	会場	新宿コズミックセンター				
関係団体	区立小中学校・幼稚園・保育園 新宿区内私立保育園連合会 プラネタリウムボランティア	部屋名	区立教育センタープラネタリウム				
		指導員・講師等	都費派遣雇用教員 コンサート演奏者等				
周知	方法	備考	学習投影	138回	7,501名		
	広報紙、ポスター、チラシ HP、メールマガジン	広報紙は以下のとおり掲載	一般投影	153回	3,666名		
申込み	方法	期間	団体投影	21団体	556名		
	一般投影...当日先着150名		コンサート	11回	738名		
	活用事業...当日先着140名		おはなし会	2回	193名		
			ボランティア	11登録	83名		
延べ				12,737名			
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費	8号事業費				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	2,482,000	1,892,453	3,866,000	1,835,495	2,030,505	47.5%
(2)	人件費(円)		4,411,073	1,141,000	1,040,364	100,636	91.2%
(3)	総事業費 (1)+(2)	2,482,000	6,303,526	5,007,000	2,875,859	2,131,141	57.4%
(4)	事業収益(円)	1,037,000	679,800	4,416,000	3,095,600	1,320,400	70.1%
(5)	財源充当額 (3)-(4)	1,445,000	5,623,726	591,000	219,741	810,741	-37.2%
(6)	延べ参加者数	4,303	5,602	5,500	5,236	264	95.2%
(7)	単位費用(円) (5)/(6)	336	1,004	107	42	149	-39.1%
[目的]							
[目標・成果指標]							
[課題]							
[今年度の結果] < 成果指標に対する実績 > 達成率: %(/) 前年度比: %(/) < 内訳・内容 >							
[今後の課題]							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
管理							
臨時雇用賃金	325,000			325,000	17,700	307,300	5.4%
消耗品費	678,000			678,000	346,861	331,139	51.2%
印刷製本費	893,000			893,000	643,700	249,300	72.1%
活用							
旅費交通費	12,000			12,000	0	12,000	0.0%
消耗品費	341,000			341,000	55,847	285,153	16.4%
使用料賃借料	140,000			140,000	44,962	95,038	32.1%
委託料	1,477,000			1,477,000	726,425	750,575	49.2%
人件費	1,141,000			1,141,000	1,040,364	100,636	91.2%
事業費合計(円)	5,007,000			5,007,000	2,875,859	2,131,141	57.4%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
管理 施設管理受託収入	1,896,000			1,896,000	1,896,000	0	100.0%
活用 参加料収入	2,520,000			2,520,000	1,199,600	1,320,400	47.6%
合計(円)	4,416,000			4,416,000	3,095,600	1,320,400	70.1%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	-	
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-6-(1)		
プラネタリウムの管理 (1)運営		開催日時	一般投影153回、学習投影延べ133回 (ほか東日本大震災による一般投影中止12回)				
		参加料設定	一般投影 大人(高校生以上)300円、中学生以下無料				
内容	プラネタリウム施設を良好な状態に維持し、区民に対してプラネタリウムを介した学習とリラクゼーションの場を提供する。一般公開のほかにも、小中学生を対象とした学習投影や養護施設向けの無料上映等を行う。						
事業区分	1主催事業	対象者	一般投影...区民全般 学習投影...区立幼稚園・小中学校・保育園				
	3受託事業	会場	新宿コスミックセンター				
関係団体	区立幼稚園・小中学校・保育園 新宿区内私立保育園連合会等	部屋名	区立教育センタープラネタリウム				
		指導員・講師等	都費派遣再雇用教員等				
周知	方法	備考		定員(延べ)	(一般投影)22,950人 内訳:150人×153回		
	広報紙、ホームページ、チラシ、ポスター メールマガジン、総合ちらし、その他						
申込み	方法	期間		参加者数	一般投影:3,666人(153回) 団体投影:556人(21団体) (一般・団体計4,222人)		
	一般投影...当日先着150人 学習投影	一般投影...開演30分前 ~投影開始まで(先着順)			述べ	総計11,723人	
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	1,595,000	1,365,969	1,896,000	1,008,261	887,739	53.2%
(2)	人件費(円)	-	1,859,134	0	232,131	232,131	-
(3)	総事業費(1)+(2)	1,595,000	3,225,103	1,896,000	1,240,392	655,608	65.4%
(4)	事業収益(円)	0	0	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	-	-	1,896,000	1,240,392	655,608	65.4%
(6)	延べ参加者数	3,513	4,436	4,400	4,222	178	96.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	727	431	294	137	68.2%
【目的】 プラネタリウム施設の良好な維持管理のもと、幅広い区民に対してプラネタリウムを楽しみ、学ぶ機会を提供する。							
【目標・成果指標】 1 一般投影利用者の増加 2 プログラムの充実 3 団体利用の拡大(私立幼稚園、私立保育園、老人会、企業など)							
【課題】 1 機器更新について関連他部署に検討依頼する。 2 集客力のある番組について調査し、導入を進める。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:96.0%(4,222人/4,400人) 前年度比:95.2%(4,222人/4,436人) < 内訳・内容 > 1 一般投影 4,222人(一般:3,666人、団体:556人) 利用者数拡大のため、引き続き広報周知を工夫し、ホームページコンテンツの充実を図るとともに、都営交通局パンフレット、ぴあ株式会社「おでかけ科学ぴあ」への案内記事掲載、ラジオ番組出演紹介等を行った。 団体の利用についても、投影内で受け入れ対応。 内容においても、既存の投影番組に時事的な話題を盛り込んだ解説を実施。 (1)春番組「春の星空と動いている大陸」(3月13日~5月22日、13回投影うち22年度8回分)465人。 (2)夏番組「夏の星座と銀河鉄道の夜」(6月12日~8月22日、20回投影)1,649人。 (3)秋番組「太陽系の旅と秋の星座」(8月28日~11月21日、11回投影)794人。 (4)冬番組「ビックバンと冬の星座」(11月27日~23年2月26日、12回投影)758人。 (5)春番組「輝く太陽と星の星座」(23年3月12日~3月31日投影のうち22年度0回分)0人。 (6)団体投影(内容は学習投影及び一般投影を参加者により組み合わせ)21団体556人 東日本大震災の被災者避難所となり施設が休館となったため、3月末までの実施予定分であった12回が中止となった。 2 学習投影 各学年、教育課程に応じた学習プログラムを組み立て、実施。 学習投影 138回 7,501人							
【今後の課題】 1 番組の多様化(新番組の導入)による利用者数拡大のために、関連他部署に検討依頼する。 2 団体利用拡大のために私立幼稚園、私立保育園、老人会、企業などの諸団体への積極的案内。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
臨時雇用賃金支出	325,000			325,000	17,700	307,300	5.4%
消耗品支出	678,000			678,000	346,861	331,139	51.2%
印刷製本費支出	893,000			893,000	643,700	249,300	72.1%
人件費	0			0	232,131	232,131	-
事業費合計(円)	1,896,000			1,896,000	1,240,392	655,608	65.4%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設管理受託収入	1,896,000			1,896,000	1,896,000	0	100.0%
合計(円)	1,896,000			1,896,000	1,896,000	0	100.0%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	利用者数拡大のため、積極的な広報周知を行ったが、入場者数は昨年とほぼ同数であった。 今後は、区教育委員会との協議を行い、活用事業(自主)の手法等も取り入れたプラネタリウムの魅力を伝える方法を検討する必要がある。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-6-(2)		
プラネタリアムの運営(2)活用		開催日時	別紙のとおり				
		参加料設定	コンサート...1席¥1,500 おはなし会...一家族¥500				
内容	プラネタリアムを「芸術や文化に親しむ場」「大都会新宿の癒しの場」「新たな生涯学習活動の場」として活用するため、星空コンサート等のプログラムを実施する。						
事業区分	1主催事業	対象者	テーマによって設定				
	1自主事業	会場	新宿コズミックセンター				
関係団体	プラネタリアムボランティア		部屋名	区立教育センタープラネタリアム			
			講師等	別紙のとおり			
周知	方法	備考	コンサート	11回	738人		
	広報誌、ホームページ、チラシ・ポスター等	情報誌掲載やラジオ放映あり	おはなし会	2回	193人		
申込み	方法	期間	その他事業	0回	0人		
	電話予約 1週間以内にチケット販売	2ヶ月前より販売開始 コズミックセンター、新宿文化センターで販売	ボランティア活動	26回	83人(登録11)		
歳出科目	会計	大科目	中科目				
	公益目的事業会計	事業費	8号事業費				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	887,000	496,757	1,970,000	827,234	1,142,766	42.0%
(2)	人件費(円)		2,551,939	1,141,000	1,040,364	100,636	91.2%
(3)	総事業費 (1)+(2)	887,000	3,048,696	3,111,000	1,867,598	1,243,402	60.0%
(4)	事業収益(円)	1,037,000	679,800	2,520,000	1,199,600	1,320,400	47.6%
(5)	財源充当額 (3)-(4)	150,000	2,368,896	591,000	667,998	76,998	113.0%
(6)	延べ参加者数	790	1,166	1,100	1,014	86	92.2%
(7)	単位費用(円) (5)/(6)	190	2,032	537	659	122	122.6%
【目的】							
1 プラネタリアムを活用し、区内では見ることが難しい沢山の星や自然現象に触れる機会を提供する。							
2 地域で芸術活動を行っている個人や団体の活動発表の場として出演機会を提供することにより、区内を中心とした文化・芸術の発展を目指す。							
3 プラネタリアムを新たな生涯学習の場として活用し、区内の生涯学習活動の更なる振興を図る。							
【目標・成果指標】							
1 多様な連携先との協働により、区民が楽しめる参加料に見合った良質で多彩なプログラムを提供する。							
2 プラネタリアムを拠点とした新たな生涯学習活動を支援・推進する。							
3 ボランティア登録者を増やし、ボランティアによる事業運営体制を整える。							
【課題】							
1 関連他部署・団体に、出演団体の紹介やプログラム企画への参画・協力を依頼し、連携を促進する。							
2 アンケート調査による需要の把握と、関東近郊のプラネタリアム視察を通じてプログラム内容を充実させ、対象枠参加料についても適正化させる。							
3 ボランティア中心の事業運営体制へ移行する。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 > 達成率:92.2%(1,014/1,100) 前年度比:87.0%(1,014/1,166)							
< 内訳・内容 >							
1 星空コンサート							
(1)本年度より参加料増(¥800 ¥1,500)、委託料増(1回¥30,000 ¥900×チケット数)とする。							
より技術的にも確立された演奏者により実施でき、平均入場者数は微増するが、区民の割合は減少傾向となる。							
(2)演奏者については、演奏希望が多数あり、その中からプラネタリアムの雰囲気を活かす演奏者を選出し実施する。							
プラネタリアムの雰囲気に合わない場合も、演奏技術や知名度があれば、ロビーコンサート等の他事業を紹介する。							
2 星空おはなし会							
区立中央図書館や学校事業等で幅広く活動している読み聞かせ団体「新宿よむよむ会」と連携委託し実施。							
3 そのほかの企画							
(1)他との連携として障がい者向けのコンサートを実施。実績については第7号事業「障がい者支援事業」として計上。							
(2)職員が講師となり、ボランティア向けの機械操作やMC、台本作り等の学習会を実施予定であったが、コズミックセンターが東日本大震災発生後の被災者の避難所となり休館となったため、活動を中止とした。(23年度に実施予定。)							
4 ボランティア							
(1)登録制のボランティア。プラネタリアムの司会・機器操作・シナリオ作りのほか、第2号事業「新宿人ONSTAGE」においても活用。							
(2)登録人数は11名とまだ少ないものの運営に積極的な登録者が多い。今後は公募等により更に活躍の場づくりを行う必要がある。							
【今後の課題】							
1 星空コンサート							
(1)未就学児や親子を対象としたコンサートの実施。							
2 そのほかの企画							
障がい者事業以外の連携事業の実施。							
3 ボランティア							
積極的なメンバーが多いものの、11名と人的には少ない。公募等により、登録者を増やし、安定的な運営を目指す必要がある。また、登録者の活躍の場を増やす運営方法を検討し、継続的に活動できる仕組みづくりを行う必要がある。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	12,000			12,000	0	12,000	0.0%
消耗品費	341,000			341,000	55,847	285,153	16.4%
使用料賃借料	140,000			140,000	44,962	95,038	32.1%
委託料	1,477,000			1,477,000	726,425	750,575	49.2%
人件費	1,141,000			1,141,000	1,040,364	100,636	91.2%
事業費合計(円)	3,111,000			3,111,000	1,867,598	1,243,402	60.0%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
公2事業収入	2,520,000			2,520,000	1,199,600	1,320,400	47.6%
合計(円)	2,520,000			2,520,000	1,199,600	1,320,400	47.6%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
55.7%	31.1%	4

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	コンサート、おはなし会ともに、演目に加えてボランティア等が行なう星空解説についても満足度調査を実施した結果、おおむね良好という回答結果を得た。 登録ボランティアの活用も積極的に行い、司会・機器操作・シナリオづくりと幅広い分野での運営への関与を実現した。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-7		
新宿コスミックスポーツセンターの運営 (総括)		開催日時					
		参加料設定					
内容	新宿コスミックスポーツセンターの効率的運営をし利用者サービスの向上を図る。						
事業区分	1主催事業	対象者					
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法 ホームページ ポスター、チラシ他	備考 施設ガイド	定員(延べ)	人 団体			
	方法 ホームページ E-mail 他	期間	応募者数	人 団体			
申込み	方法 ホームページ E-mail 他	施設貸し出しシステム 通年	参加者数	人 団体			
			延べ	538,893 人			
歳出科目	会計	大科目	中科目				
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	297,952,000	268,166,784	267,709,000	263,370,149	4,338,851	98.4%
(2)	人件費(円)		90,211,919	95,707,000	82,110,108	13,596,892	85.8%
(3)	総事業費 (1)+(2)	297,952,000	358,378,703	363,416,000	345,480,257	17,935,743	95.1%
(4)	事業収益(円)	360,906,000	365,344,916	95,727,000	89,244,924	6,482,076	93.2%
(5)	財源充当額 (3)-(4)	62,954,000	6,966,213	267,689,000	256,235,333	11,453,667	95.7%
(6)	延べ参加者数	460,000	554,604	569,000	538,893	30,107	94.7%
(7)	単位費用(円) (5)/(6)	137	13	470	475	5	101.1%
【目的】様々な団体と協働し多彩な生涯学習活動を実現させるための拠点施設として位置付け、施設を提供することにより、区民がスポーツや学習を通して、生涯健康で快適な人生を過ごすことができるよう支援する。							
【目標・成果指標】 1 区民学習団体・スポーツ団体・民間・学校などと連携、協働した、多彩な事業展開。 2 団体活動を支援する施設として、団体の育成と効果的な団体利用枠の増加と設定。 3 生涯学習活動の拠点施設として、様々な活動ニーズに対応できる、施設貸し出し方式の実現。 4 区民団体の利用増、協働事業を展開することでの利用者増による単位費用の改善。							
【課題】 1 文科系・スポーツ系を問わず、団体が活動しやすい場を提供できるような施設貸出枠を検討する。 2 利用種目の多様化への対応について、及び利用率の低い施設の利用率向上策。 3 多種多様な生涯学習事業の展開を実施し、利用者増を実現する。 4 利用者増を実現するために、多種多様な生涯学習事業の展開を実施する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 538,893人 達成率:94.7% (538,893人/569,000人) 前年度比:97.1%(538,893人/554,604人) < 内訳・内容 > 1 東日本大震災の影響などにより成果指標マイナス5.3%。 2 震災の影響もあり、利用総数は成果指標及び前年度を下回る結果となったが、利用率では前年より1%上昇した。 3 利用者の満足度向上を図るためのアンケート調査を実施。回答54通。 4 小会議室の床および椅子を更新し、一新した。また1階ロビーを温水機能付暖房便座にし、利便性と快適性を図った。 5 喫煙室の空調設備を更新し、喫煙者および非喫煙者も快適な環境となるよう整備を行った。 6 レガスマつり、ランチタイムコンサート全5回、スポーツ教室等の開催。 7 大会議室・小会議室の利用率(65.4%、70.5%)が上昇し(70.5%、71.9%)、昨年に続き利用率が向上した。							
【今後の課題】 1 館内設備の経年劣化が著しい。利用者および館内の環境の維持のためにも各種メンテナンスについては、定期的かつ詳細に実施していく必要がある。 2 財団事業や区事業との調整を図り、一般の方々が多く利用できるよう調整を行う。 3 指定管理事業の参加者増を目指し、内容や周知方法に一層の工夫を行う。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	1,444,000			1,444,000	1,352,607	91,393	93.7%
消耗品費	10,473,000			10,473,000	5,323,523	5,149,477	50.8%
修繕費	9,971,000	672,000	7,474,000	18,117,000	17,028,352	1,088,648	94.0%
印刷製本費	1,313,000			1,313,000	373,275	939,725	28.4%
燃料費	11,000			11,000	2,245	8,755	20.4%
光熱水費	69,167,000			69,167,000	61,256,494	7,910,506	88.6%
使用料及び賃借料	1,534,000			1,534,000	751,782	782,218	49.0%
保険料	1,643,000			1,643,000	1,223,600	419,400	74.5%
諸謝金	3,373,000			3,373,000	2,733,100	639,900	81.0%
租税公課費	4,041,000		340,000	4,381,000	13,456,579	9,075,579	307.2%
手数料	344,000		338,000	682,000	681,022	978	99.9%
負担金	1,521,000			1,521,000	1,521,000	0	100.0%
委託料	161,965,000		8,152,000	153,813,000	141,807,099	12,005,901	92.2%
会議費	237,000			237,000	144,000	93,000	60.8%
人件費	95,707,000			95,707,000	82,110,108	13,596,892	85.8%
法人税等繰入金	0			0	15,715,471	15,715,471	-
事業費合計(円)	362,744,000	672,000	0	363,416,000	345,480,257	17,935,743	95.1%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設使用料	89,767,000			89,767,000	83,251,215	6,515,785	92.7%
雑収入	5,960,000			5,960,000	5,993,709	33,709	100.6%
指定管理料	267,017,000			267,017,000	270,746,300	3,729,300	101.4%
合計(円)	362,744,000			362,744,000	359,991,224	2,752,776	99.2%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	25.0%	3

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	地震の影響により、利用人数の減少は見られるが、概ね前年に近い数値を上げている。
---------------	---	---

平成22年度施設利用状況
新宿コスミックスポーツセンター

施設名	利用面数・コース数	貸出面数	予約面数	予約率		実利用率	利 用 人 数						前年度比						
				予約/貸出	利用/面数		H22 団体貸切	H22 財団事業	H22 個人利用	H22 合計	H21 団体貸切	H21 財団事業		H21 個人利用	H21 合計				
																利用/貸出	利用/面数		
プール一般	合計	15,712	5,780	99.93%	5,727	36.45%													
幼児用	全面	1,964	573	100.00%	570	29.02%	118,792	71,965	0	190,757	114,272	71,357	0	185,629	102.8%				
	合計	17,676	6,353	35.94%	6,297	35.62%													
小体育室	半面	2,622	506	21.67%	495	18.88%	12,813		0	26,925	14,949		0	0					
	全面	2,622	1,640	59.13%	1,624	61.94%	38,749	14,112	0	38,749	49,298	8,145	0	0					
	計	2,622	2,146	81.85%	2,119	80.82%	51,562		0	65,674	64,247		0	72,392	90.7%				
多目的広場	全面	1,308	974	69.93%	969	74.08%	18,704	6,478	214	25,396	16,924	5,620	453	22,997	110.4%				
幼児体育室	全面	1,293	221	15.00%	221	17.09%	350	2,784	5,048	8,182	637	2,756	5,848	9,241	88.5%				
弓道場	全面	1,316	482	100.00%	474	36.02%	18,371	497	5,582	24,450	16,562	608	5,376	22,546	108.4%				
第一武道場	全面	1,306	926	66.96%	910	69.68%	9,861	8,968	1,162	19,991	10,192	9,570	1,208	20,970	95.3%				
第二武道場	全面	1,307	914	69.06%	890	68.09%	11,173	7,707	1,399	20,279	12,117	9,390	1,527	23,034	88.0%				
大体育室	半面	2,614	891	35.14%	870	33.28%	12,585		0	52,371	15,524		0	0					
	全面	2,614	1,482	53.99%	1,472	56.31%	60,853	39,786	0	60,853	74,022	38,417	0	0					
	計	2,614	2,373	90.78%	2,342	89.59%	73,438		0	113,224	89,546		0	127,963	88.5%				
多目的室	全面	1,305	1,039	84.20%	1,034	79.23%	17,972	9,650	0	27,622	16,198	10,198	0	26,396	104.6%				
大会議室	半面	2,610	599	14.72%	569	21.80%	9,450		0	14,300	5,759		0	0					
	全面	2,610	1,242	50.73%	1,198	45.90%	15,879	4,850	0	15,879	17,603	5,579	0	0					
	計	2,610	1,841	70.54%	1,767	67.70%	25,329		0	30,179	23,362		0	28,941	104.3%				
小会議室	全面	1,305	938	70.49%	884	67.74%	10,308	2,621	0	12,929	12,385	2,110	0	14,495	89.2%				
総計		34,662	18,207	52.53%	17,907	51.66%	355,860	169,418	13,405	538,683	376,442	163,750	14,412	554,604	97.1%				

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-7-(1)		
新宿コズミックスポーツセンターの運営 (1)施設の管理運営		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	新宿コズミックスポーツセンターの効率的運営をし利用者サービスの向上を図る。区民がスポーツや学習を通して、生涯健康で快適な人生を過ごすことができるよう支援する。						
事業区分	3その他	対象者					
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ ポスター、チラシ他	施設ガイド			応募者数	人	
申込み	方法	期間			参加者数	人	
	ホームページ E-mail 他	通年				延べ	538,683 人
歳出科目	会計	大科目			中科目		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	297,952,000	268,166,784	263,186,000	260,333,970	2,852,030	98.9%
(2)	人件費(円)	80,772,000	90,211,919	92,174,000	78,936,935	13,237,065	85.6%
(3)	総事業費(1)+(2)	378,724,000	358,378,703	355,360,000	339,270,905	16,089,095	95.5%
(4)	事業収益(円)	360,906,000	365,344,916	89,949,000	83,251,215	6,697,785	92.6%
(5)	財源充当額(3)-(4)	17,818,000	6,966,213	265,411,000	256,019,690	9,391,310	96.5%
(6)	延べ参加者数	460,000	554,604	569,000	538,683	30,317	94.7%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	39	13	466	475	9	101.9%
【目的】 生涯学習活動を実現させるための拠点施設として位置付け、施設を提供する。							
【目標・成果指標】 1 多彩な事業展開の実施にかかる施設運営。 2 団体活動を支援する施設として、団体の育成と効果的な団体利用率の増加と設定。 3 生涯学習活動の拠点施設として、様々な活動ニーズに対応できる、柔軟かつ簡易な施設貸し出し方式の実現。							
【課題】 1 利用種目の多様化への対応についての検討及び利用率の低い施設の利用率向上策の検討。 2 閑散施設・区分についての対応策の検討。 3 利用者満足度向上及び施設利用促進に繋げるための施設の整備。 4 文科系・スポーツ系を問わず、団体が活動しやすい場を提供する方法を検討する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 538,683人 達成率:94.7%(538,683人/569,000人) 前年度比:97.1%(538,683人/554,604人) < 内訳・内容 > 1 東日本大震災の影響などにより成果指標マイナス5.3%。 2 利用者の満足度向上を図るためのアンケート調査を実施。回答54通。 3 体育館系統、及び多目的室の空調にかかる設備の修繕を行った。 4 小会議室の床および椅子を更新し、一新した。また1階ロビートイレを温水機能付暖房便座にし、利便性と快適性を図った。 5 喫煙室の空調設備を更新し、喫煙者および非喫煙者も快適な環境となるよう整備を行った。 6 地下1階廊下壁面に情報ボード設置。 7 幼児体育室壁面に、お絵かきボード設置。							
【今後の課題】 1 館内設備の経年劣化が著しく、夏場に空調機器が停止した。利用者および館内の環境の維持のためにも空調機器のメンテナンスについては、定期的かつ詳細に実施し、運転していく必要がある。 2 財団事業や区事業について効率的に施設を使用し、一般の方々が多く利用できるよう調整を行う。(例:18時30分終了により、第3、4区分を利用するといったケースを減らす) 3 多目的広場の個人開放期日を変更し、貸切利用をしやすくすることで利用率の向上を図る。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	1,444,000			1,444,000	1,352,607	91,393	93.7%
消耗品費	9,267,000			9,267,000	4,408,444	4,858,556	47.6%
修繕費	9,866,000	672,000	7,474,000	18,012,000	17,028,352	983,648	94.5%
印刷製本費	1,313,000			1,313,000	373,275	939,725	28.4%
燃料費	11,000			11,000	2,245	8,755	20.4%
光熱水費	69,167,000			69,167,000	61,256,494	7,910,506	88.6%
使用料及び賃借料	1,132,000			1,132,000	722,172	409,828	63.8%
保険料	1,588,000			1,588,000	1,223,600	364,400	77.1%
諸謝金	1,425,000			1,425,000	1,343,100	81,900	94.3%
租税公課費	4,041,000		340,000	4,381,000	13,456,579	9,075,579	307.2%
手数料	344,000		338,000	682,000	681,022	978	99.9%
負担金	1,521,000			1,521,000	1,521,000	0	100.0%
委託料	161,395,000		8,152,000	153,243,000	141,249,609	11,993,391	92.2%
人件費	92,174,000			92,174,000	78,936,935	13,237,065	85.6%
法人税等繰入金	0			0	15,715,471	15,715,471	-
事業費合計(円)	354,688,000	672,000	0	355,360,000	339,270,905	16,089,095	95.5%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設使用料	89,858,000			89,858,000	83,251,215	6,606,785	92.6%
雑収入	91,000			91,000	0	91,000	0.0%
指定管理料	264,837,000			264,837,000	268,530,300	3,693,300	101.4%
合計(円)	354,786,000			354,786,000	351,781,515	3,004,485	99.2%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	25.0%	3

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	地震の影響があったため、若干の利用人数の減少は見られるが、概ね前年に近い数値を上げている。 地震以後の夜間中止および、被災者受入れのための休館などにより、貸切利用料金のほか、駐車場、卓球台貸し等の施設利用にかかる収入が減となった。また、自販機やマッサージなどの収入が平成22年度より指定管理事業に異動したことにより収益減となっている。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-7-(2)		
新宿コズミックスポーツセンターの運営 (2)指定管理事業		開催日時	レガスマつり 4月3日(土) ランチタイムコンサート 全5回(10/23、30、12/21、 12/27、2/20)				
		参加料設定	無料				
内容	新宿コズミックスポーツセンターで関係団体等と連携し事業を行う。また利用者サービスの向上を図る。						
事業区分	1主催事業	対象者					
	4指定管理事業	会場	新宿コズミックスポーツセンター				
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)	人		
	ホームページ ポスター、チラシ他				団体		
申込み	方法	期間		応募者数	人		
	自由参加型			参加者数	12,518 人		
				延べ	115 団体 12,518 人		
歳出科目	会計	大科目		中科目			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	4,156,000		4,523,000	3,036,179	1,486,821	67.1%
(2)	人件費(円)	-	-	3,533,000	3,173,173	359,827	89.8%
(3)	総事業費(1)+(2)	4,156,000	0	8,056,000	6,209,352	1,846,648	77.1%
(4)	事業収益(円)	4,946,000	5,449,870	5,869,000	5,993,709	124,709	102.1%
(5)	財源充当額(3)-(4)	790,000	5,449,870	2,187,000	215,643	1,971,357	-
(6)	延べ参加者数	-	-	-	12,518	-	-
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	-	-	17	-	-
【目的】 様々な団体と協働し多彩な生涯学習活動を実現させるための拠点施設と位置付け、施設を提供することにより、区民がスポーツや学習を通して、生涯健康で快適な人生を過ごすことができるよう支援する。スポーツ団体を初めとする地域団体等との連携により多様な種目の講座を実施し、各種目の普及とスポーツ振興を目指すとともに、団体の活動活性化を図る。また、気軽にスポーツに触れる機会を提供するとともに、スポーツやイベントにおいてコズミックセンターへの来館者増員を図る。							
【目標・成果指標】 1 区民学習団体・スポーツ団体・民間・学校などと連携した、多彩な事業展開。 2 区民団体の利用増、協働事業を展開することでの利用者増による単位費用の改善。 3 新宿コズミックスポーツセンターを新宿区の生涯学習の拠点として、区民に広くアピールすると同時に、イベントを通して、協力団体相互の団体と参加者の交流やふれあいを図る契機とする。 4 音楽を通して、周辺の賑わいを演出し、生涯学習活動のすばらしさを広くアピールできる注目度の高い恒例のイベントとする。							
【課題】 1 参加者(来場者)の継続的な活動へ誘導するためのアピール。 2 講座や、イベントの参加者(出店・出演)の安定的獲得に向け、バンクや生涯学習館まつりとの連携。							
【今年度の結果】 <成果指標に対する実績> 達成率: %(12,518人/) 前年度比:前年度実施していない事業があるため表示なし <内訳・内容> 1 レガスマつりの実施(4月3日(土)10時~16時)。参加団体=115団体、参加人数=延べ9,176人。 2 ランチタイムコンサートの実施。全5回(10月23日、10月30日、12月21日、12月27日、2月20日、3月16日=震災のため中止)。入場者数延べ210人。 3 利用者サービス向上:自動販売機年間売上3,111,738円、マッサージチェア年間利用人数延べ5,841人で売上584,100円、プール用品年間売上744個で625,900円。 4 スポーツ教室等の開催:種目数5、延べ参加人数3,132人、年間利用売上1,260,300円 ソフトバレー・バレーボール教室:延べ682人・年間売上244,100円、 バドミントン教室:延べ1,286人・年間売上349,500円、 卓球教室:延べ985人・年間売上566,500円、 少林寺教室:延べ19人・年間売上9,500円、 弓道教室:延べ160人・年間売上94,000円							
【今後の課題】 1 ランチタイムコンサートを実施したが、館内にいる利用者の参加が主で、館外からこの目的で来館する方が少なかった。開催方法や内容を工夫するとともに、お客様のニーズを調査し、外部からの来館者増を図る。 2 スポーツ指導においては、参加人数の少ない競技もあるため、新たな種目および回数の検討等参加者増への工夫を行う。 3 スポーツフリー教室(バレー・バドミントン)については実際の参加者と券売機の販売数の差が大きい(券を購入せずに教室へ参加している)ので、講師に券の購入を徹底を依頼する。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費	237,000			237,000	144,000	93,000	60.8%
消耗品費	1,206,000			1,206,000	915,079	290,921	75.9%
修繕費	105,000			105,000	0	105,000	0.0%
使用料及び賃借料	402,000			402,000	29,610	372,390	7.4%
保険料	55,000			55,000	0	55,000	0.0%
諸謝金	1,948,000			1,948,000	1,390,000	558,000	71.4%
委託料	570,000			570,000	557,490	12,510	97.8%
人件費	3,533,000			3,533,000	3,173,173	359,827	89.8%
事業費合計(円)	8,056,000			8,056,000	6,209,352	1,846,648	77.1%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
参加料収入	1,695,000			1,695,000	1,297,900	397,100	76.6%
雑収入	4,174,000			4,174,000	4,695,809	521,809	113%
指定管理料	2,187,000			2,187,000	2,216,000	29,000	101%
合計(円)	8,056,000			8,056,000	8,209,709	153,709	101.9%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	実施したものについては概ね参加者を得ている しかし、ランチタイムコンサートにおいては、館内利用者中心の参加の状況であるため、館外からの集客の方法を検討する必要がある。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-8		
大久保スポーツプラザの運営 (総括)		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	指定管理者として、大久保スポーツプラザの効率的運営、利用者サービスの向上を図る。						
事業区分	3その他	対象者					
	4指定管理事業	会場					
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ ポスター、チラシ他	施設ガイド			応募者数	人	
申込み	方法	期間			参加者数	人	
	ホームページ E-mail 他	通年				延べ	78,712人
歳出科目	会計	大科目			中科目		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	26,751,000	25,101,840	26,909,000	26,556,042	352,958	98.7%
(2)	人件費(円)	13,846,000	9,782,103	14,156,000	11,765,277	2,390,723	83.1%
(3)	総事業費(1)+(2)	40,597,000	34,883,943	41,065,000	38,321,319	2,743,681	93.3%
(4)	事業収益(円)	40,597,000	42,005,934	19,450,000	19,733,799	283,799	101.5%
(5)	財源充当額(3)-(4)	0	7,121,991	21,615,000	18,587,520	3,027,480	86.0%
(6)	延べ参加者数	74,400	78,245	75,000	78,712	3,712	104.9%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	0	91	288	236	52	81.9%
【目的】区民スポーツ、レクリエーション活動及び相互交流の場として機能することにより、区民生活の向上に資する。							
【目標・成果指標】 1 館全体の有効活用と周知を推進し、より多くの利用を促進し、生涯学習拠点としての機能を高める。 2 施設の良い状態を維持しつつ、利用者増加による収入を施設設備の改善に還元し、快適性向上に資する。 3 財団事業、地域団体との連携、協働事業を展開し、より多彩な生涯学習、交流の場を提供する。							
【課題】 1 和室をはじめ、施設特色と利用の可能性を積極的にアピールし、新たな利用を促進し、稼働率を高める。 2 財団事業、連携、協働事業の開催を促進し、新たな利用を生みだし、生涯学習機能を強めるとともに高稼働率化を図る。 3 利用の増を図る上で必要な備品整備と施設維持を行うとともに、収入増、経営効率化により生み出す財源を次の利用環境改善に還元できる運営を行う。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:105.0%(78,712人/75,000人) 前年度比:100.6%(78,712人/78,245人) < 内訳・内容 > 1 和室利用率の向上を図るため和室用の座椅子と机を設置。和室周知の一環として落語会を実施。 2 ロビーにマッサージチェアを設置。 3 更衣室およびトイレの照明に人感センサーを設置し、節電効果の向上に努めた。 4 トイレを温水機能つき暖房便座に更新した。 5 和室の畳の入替えを行った。また、材質をい草からポリエステル製にし、耐久性と用途拡大につなげる。							
【今後の課題】 1 和室利用率向上のため、座椅子および机を入れたので、定期的な落語会の実施等を広く周知し利用者増を図る。 2 ロビーを広く区民及び利用者の憩いの場として利用しやすいよう、施設のあり方を空間を利用者の声を参考に検討する。 3 児童遊戯室の貸切利用および個人利用の増加に向け、周知方法を検討する。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	211,000			211,000	168,280	42,720	79.8%
消耗品費	1,208,000			1,208,000	1,123,331	84,669	93.0%
修繕費	1,543,000		298,000	1,841,000	1,834,350	6,650	99.6%
光熱水費	5,734,000			5,734,000	5,084,856	649,144	88.7%
使用料及び賃借料	318,000			318,000	184,000	134,000	57.9%
委託料	16,550,000		304,000	16,246,000	16,131,087	114,913	99.3%
保険料	136,000			136,000	93,090	42,910	68.4%
手数料	50,000			50,000	49,940	60	99.9%
租税公課費	995,000			995,000	1,634,149	639,149	164.2%
負担金	164,000			164,000	164,000	0	100.0%
諸謝金	0		6,000	6,000	6,000	0	100.0%
人件費	14,156,000			14,156,000	11,765,277	2,390,723	83.1%
法人税等繰入金	0			0	82,959	82,959	-
事業費合計(円)	41,065,000		0	41,065,000	38,321,319	2,743,681	93.3%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
指定管理料	22,147,000			22,147,000	22,666,350	519,350	102.3%
施設使用料	19,000,000			19,000,000	19,390,020	390,020	102.1%
雑収入	450,000			450,000	343,779	106,221	76.4%
合計(円)	41,597,000			41,597,000	42,400,149	803,149	101.9%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	和室の利用率向上のため、座椅子および机を新規導入。 畳替えも行った。 ロビーへのマッサージチェア導入等、ロビーの空間を快適化を実施。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-8-(1)		
大久保スポーツプラザの運営 (1)施設の管理運営		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	指定管理者として、大久保スポーツプラザの効率的運営、利用者サービスの向上を図る。						
事業区分	3その他	対象者					
	4指定管理事業	会場	大久保スポーツプラザ				
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ ポスター、チラシ他	施設ガイド				団体	
申込み	方法	期間			応募者数	人	
	ホームページ E-mail 他	通年			参加者数	人	
歳出科目	会計	大科目			中科目		
					78,718人		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	26,751,000	25,101,840	26,764,000	26,531,142	232,858	99.1%
(2)	人件費(円)	-	9,782,103	14,156,000	11,765,277	2,390,723	83.1%
(3)	総事業費(1)+(2)	26,751,000	34,883,943	40,920,000	38,296,419	2,623,581	93.6%
(4)	事業収益(円)	40,597,000	42,005,934	18,550,000	19,390,020	840,020	104.5%
(5)	財源充当額(3)-(4)	13,846,000	7,121,991	22,370,000	18,906,399	3,463,601	84.5%
(6)	延べ参加者数	74,400	78,245	75,000	78,712	3,712	104.9%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	186	91	298	240	58	80.5%
【目的】区民スポーツ、レクリエーション活動及び相互交流の場として機能することにより、区民生活の向上に資する。							
【目標・成果指標】 1 館全体の有効活用と周知を推進し、より多くの利用を促進し、生涯学習拠点としての機能を高める。 2 施設の良い状態を維持しつつ、利用者増加による収入を施設設備の改善に還元し、快適性向上に資する。 3 財団事業、地域団体との連携、協働事業を展開し、より多彩な生涯学習、交流の場を提供する。							
【課題】 1 和室をはじめ、施設特色と利用の可能性をより積極的に広報並びに地域、団体等にアピールし、新たな利用を促進し、稼働率を高める。 2 財団事業、連携、協働事業の開催を促進し、新たな利用を生みだし、生涯学習機能を高めるとともに高稼働率化を図る。 3 利用の増を図る上で必要な備品整備と施設維持を行うとともに、収入増、経営効率化により生み出す財源を次の利用環境改善に還元できる運営を行う。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:105.0%(78,712人/75,000人前年度比:100.6%(78,712人/78,245人) < 内訳・内容 > 1 和室利用率の向上を図るため和室用の座椅子と机を設置。和室周知の一環として落語会を実施。 2 ロビーにマッサージチェアを設置。 3 更衣室およびトイレの照明に人感センサーを設置し、節電効果の向上に努める。 4 トイレを温水機能つき暖房便座に更新。 5 和室の畳の入替え(いぐさからポリエステル製)。 6 東日本大震災のため、夜間利用については既予約分は自粛を依頼。新規の予約は受けないこととした。							
【今後の課題】 1 和室利用率向上のため、座椅子および机を入れたので、これを広く周知し利用者増を図る。 2 ロビーを広く区民及び利用者の憩いの場として利用しやすいよう、施設のあり方を空間を利用者の声を参考に検討する。 3 児童遊戯室の貸切利用および個人利用の増加に向け、周知方法を検討する。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	211,000			211,000	168,280	42,720	79.8%
消耗品費	1,208,000			1,208,000	1,123,331	84,669	93.0%
修繕費	1,543,000		298,000	1,841,000	1,834,350	6,650	99.6%
光熱水費	5,734,000			5,734,000	5,084,856	649,144	88.7%
使用料及び賃借料	179,000			179,000	165,100	13,900	92.2%
委託料	16,550,000		304,000	16,246,000	16,131,087	114,913	99.3%
保険料	136,000			136,000	93,090	42,910	68.4%
手数料	50,000			50,000	49,940	60	99.9%
租税公課費	995,000			995,000	1,634,149	639,149	164.2%
負担金	164,000			164,000	164,000	0	100.0%
人件費	14,156,000			14,156,000	11,765,277	2,390,723	83.1%
法人税等繰入金	0			0	82,959	82,959	-
事業費合計(円)	40,926,000		6,000	40,920,000	38,296,419	2,623,581	93.6%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
指定管理料	22,597,000			22,597,000	23,116,350	519,350	102.3%
施設使用料	18,550,000			18,550,000	19,390,020	840,020	104.5%
雑収入	0			0	0	0	-
合計(円)	41,147,000			41,147,000	42,506,370	1,359,370	103.3%

事業総合評価

アンケート評価基準

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	和室の利用率向上のため、座椅子および机を新規導入。 畳替えも行った。 ロビーへのマッサージチェア導入等、ロビーの空間を快適化を実施。
---------------	---	--

22年度施設利用状況

大久保スポーツプラザ

施設名	利用面数 ・ｺｰｽ数	貸出面数	予約 面数	予約率 予約/貸出	利用 面数	予約率 利用/予約	利用率 利用/貸出	利 用 人 数								前年度比		
								H22		H22		H21		H21			H21	
								団体貸切	財団事業	個人利用	H22 合計	団体貸切	財団事業	個人利用	H21 合計		団体貸切	財団事業
多目的ホール	全面	1,376	1,294	94.04%	1,270	98.1%	92.3%	35,499	0	0	0	35,499	36,935	74	0	0	37,009	95.9%
集会室	半面	2,756	1,461	53.01%	1,375	94.1%	49.9%	8,426		0			6,379		0		-	-
	全面	2,756	872	31.64%	846	97.0%	30.7%	6,184	121	0			7,373	38	0		-	-
	計	2,756	2,333	84.65%	2,221	95.2%	80.6%	14,610		0			13,752		0		13,790	106.8%
和室	全面	1,343	627	46.69%	589	93.9%	43.9%	9,301	20	2		9,323	7,737	0	17		7,754	120.2%
児童遊戯室	全面	1,384	13	0.94%	11	84.6%	0.8%	95	0	1,263		1,358	32	0	1,323		1,355	100.2%
総計		6,859	4,267	62.21%	4,091	95.9%	59.6%	59,505	121	1,265		60,911	58,456	112	1,340		59,908	101.7%

施設名	利用面数 ・ｺｰｽ数	貸出面数	予約面数	予約率 予約/貸出	利用 面数	利用率 利用/予約	利用率 利用/貸出	利 用 人 数								前年度比		
								H22		H22		H21		H21			H21	
								団体貸切	財団事業	個人利用	H22 合計	団体貸切	財団事業	個人利用	H21 合計		団体貸切	財団事業
庭球場	A・B面	4,110	4,025	97.93%	3,384	84.1%	82.3%	17,711	90	-		17,801	18,271	66	0		18,337	97.1%

※雨天中止602件、不使用39件あり

施設名	利用面数 ・ｺｰｽ数	貸出面数	予約面数	予約率 予約/貸出	利用 面数	利用率 利用/予約	利用率 利用/貸出	利 用 人 数								前年度比		
								H22		H22		H21		H21			H21	
								団体貸切	財団事業	個人利用	H22 合計	団体貸切	財団事業	個人利用	H21 合計		団体貸切	財団事業
総計		10,969	8,292	75.59%	7,475	90.1%	68.1%	77,216	211	1,265		78,712	76,727	178	1,340		78,245	100.6%

[平成22年度]

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-8-(2)	
大久保スポーツプラザの運営 (2)指定管理事業		開催日時	事業：落語IN和室 1月28日(金)			
		参加料設定	200円			
内容	自動販売機等の設置により利用者へのサービス提供を行う。					
事業区分	1主催事業	対象者	誰でも可能			
	4指定管理事業	会場				
関係団体		部屋名				
		指導員・講師等				
周知	方法	備考		定員(延べ)	人	
	ホームページ ポスター、チラシ他				団体	
申込み	方法	期間		応募者数	人	
	自由参加				団体	
歳出科目	会計	大科目		参加者数	人	
				延べ	118人	
単位費用		前年度決算値		今年度決算値		
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異
(1)	事業費(円)	-	-	145,000	24,900	120,100
(2)	人件費(円)	-	-	0	0	0
(3)	総事業費(1)+(2)	-	-	145,000	24,900	120,100
(4)	事業収益(円)	-	-	450,000	106,221	556,221
(5)	財源充当額(3)-(4)	-	-	305,000	131,121	436,121
(6)	延べ参加者数	-	-	-	-	-
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	-	-	-	-	-
【目的】 飲料の自動販売機やマッサージチェア等の健康増進機器を設置し、施設利用者の利便性、快適性の向上と、「集い」の場としての機能の向上を図る。						
【目標・成果指標】 当館各施設の利用にあたり、利用者の利便性、快適性を高めるべく、自動販売機や健康増進機器などを設置提供し、集い、憩える場としての機能を強化し、生涯学習活動の拠点として相応しい機能を補完、強化する。						
【課題】 既存の自動販売機のほか、マッサージチェア等健康増進機器など、利用者の利便性、快適性に資するサービス提供の検討を継続し、より効果的な実施を図る。						
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: %(118人/) 前年度比: 前年度実施していない事業があるため不表示 < 内訳・内容 > 1 利用者サービスの向上: 自動販売機の年間売上273,506円(電気代含)。 2 利用者サービスの向上: マッサージチェアの新規導入。年間(12~3月)売上9,800円(延べ98人)。 3 和室周知活動の一環として落語会「大久保スポーツプラザ寄席」の開催(全1回、1月28日(金)11時~12時、出演=立川談修(立川流、二つ目)、入場料=400円、入場者数=20人)。						
【今後の課題】 1 定期的な落語会を新宿文化センターと連携して行い、施設自体及び和室の周知を図る。 2 利用率の低い和室やフリースペースのロビーでの事業・展示等を工夫し、広く区民や利用者の憩いの場として来館者の増加を図る。						

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
使用料及び賃借料	139,000			139,000	18,900	120,100	13.6%
諸謝金	0		6,000	6,000	6,000	0	100.0%
人件費							
事業費合計(円)	139,000		6,000	145,000	24,900	120,100	17.2%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区指定管料	450,000			450,000	450,000	0	
雑収入	450,000			450,000	343,779	106,221	76.4%
合計(円)	0			0	106,221	106,221	-

事業総合評価

アンケート評価基準

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	事業着手時期が全体的に遅れたが、落語会は大久保ス ポーツプラザの新しい利用者層を呼び込むことに成功した。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-9		
野球場・庭球場の管理運営		開催日時	通年(359日間)				
		参加料設定					
内容	公園内運動施設である区立野球場、庭球場等の効率的運営と利用者サービスの向上を図る。						
事業区分	3その他	対象者	区内在住在勤者及びその他の団体				
	4指定管理事業	会場	西戸山公園野球場 落合中央公園野球場・庭球場 西落合公園少年野球場・庭球場 甘泉園公園庭球場、妙正寺川公園運動広場				
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ、現地ポスター Oh!レガス、区報					団体	
申込み	方法	期間			応募者数	人	
	コズミックセンター窓口 ホームページ	通年			参加者数	10,005団体	
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的会計	事業費支出			8号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	26,702,000	25,811,448	28,086,000	26,613,599	1,472,401	94.8%
(2)	人件費(円)		25,798,006	29,569,000	28,288,999	1,280,001	95.7%
(3)	総事業費(1)+(2)	26,702,000	51,609,454	57,655,000	54,902,598	2,752,402	95.2%
(4)	事業収益(円)	56,095,000	59,997,470	21,925,000	25,166,252	3,241,252	114.8%
(5)	財源充当額(3)-(4)	29,393,000	8,388,016	35,730,000	29,736,346	5,993,654	83.2%
(6)	延べ参加者数	117,000	145,224	125,600	143,680	18,080	114.4%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	251	58	284	207	78	72.8%
【目的】 公園内運動施設の管理、運営を行い、区民のスポーツ活動への参加機会を提供し、生涯学習、地域活動と交流の拡大に資する。							
【目標・成果指標】 (1)施設の有効活用により多くの利用者にスポーツ活動の場を提供する。 (2)施設の維持管理、改善により、快適な利用環境を提供する。 (3)より広い範囲の方への活動機会提供と管理体制の適正な効率化により、利用者拡大と単位費用減を図る。 成果指標:実利用率()76%、目標利用人数125,600人 実利用率 = 利用面数 ÷ (貸出面数 - 雨天中止面数)							
【課題】 (1)区内屋外スポーツ施設は慢性的に不足しがちな状態であり、高稼働を続けているが、曜日、時間によっては稼働、利用率の低い部分も残っている。 (2)救護、退避スペース、器材保管庫の不備や、管理室、トイレの老朽化など利用上、施設上の不備が発生している。 (3)公園内施設という立地上、グラウンド周辺施設設備については、区や都の公園主管部署管理となり、当該部署への要請、調整事項となっている。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: 114.4% (143,680人/125,600人) 前年度比: 98.9% (143,680人/145,224人) < 内訳・内容 > (1)落合中央公園管理棟男子トイレの設備改修を実施。 (2)各施設で老朽化している設備の改修及び更新を実施。 (3)利用者は東日本大震災の影響で減少し、前年比1,544人減の143,680人となった。 (4)実利用率は77.1% (10,005区分/12,976区分)となった。							
【今後の課題】 (1)各施設で利用時間の延長の要望が利用者から寄せられている。通年でのナイターの実施とナイター設備がない施設での早朝利用枠の拡大について近隣町内会等に働きかけが必要。 (2)ナイター設備等が老朽化してきており、大規模改修が必要。 (3)甘泉園公園庭球場の水溜り、落合中央公園庭球場の凹凸など下地が問題の不具合の改修。 (4)野球場の平日区分の利用促進。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費支出	400,000			400,000	242,746	157,254	60.7%
消耗品支出	2,625,000			2,625,000	1,982,701	642,299	75.5%
修繕費支出	5,460,000			5,460,000	3,644,687	1,815,313	66.8%
燃料費支出	99,000			99,000	447	98,553	0.5%
光熱水費支出	9,450,000			9,450,000	7,087,409	2,362,591	75.0%
負担金支出	226,000			226,000	226,000	0	100.0%
委託料支出	7,393,000		618,000	6,775,000	3,928,476	2,846,524	58.0%
保険料支出	139,000			139,000	110,760	28,240	79.7%
手数料支出	76,000		1,000	77,000	76,960	40	99.9%
租税公課支出	2,218,000		617,000	2,835,000	4,205,382	1,370,382	148.3%
人件費支出	29,569,000			29,569,000	28,288,999	1,280,001	95.7%
法人税等繰入金	0			0	5,108,031	5,108,031	-
事業費合計(円)	57,655,000		0	57,655,000	54,902,598	2,752,402	95.2%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区指定管理料収入	35,730,000			35,730,000	36,580,200	850,200	102.4%
施設利用料収入	21,085,000			21,085,000	24,878,500	3,793,500	118.0%
雑収入	840,000			840,000	287,752	552,248	34.3%
合計(円)	57,655,000			57,655,000	61,746,452	4,091,452	107.1%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 施設貸出を適切に行った。 2 アンケートの結果から、抽選・受付対応・施設設備を総合して4.5と高い評価を利用者から得た。 3 指標114.4%達成。ただし、利用者前年度比1,544人減。実利用率は77.1%(10,005区分/12,976区分)だった。 4 大規模な工事が必要ない修繕や設備の更新を各施設で実施し、利用しやすい環境作りを行った。
---------------	---	---

22年度 野球場・庭球場/公園内運動施設/利用状況

施設名	貸出面数	予約面数	予約率	利用面数	利用率	実利用率	雨天中止	中止率	利用人数						
									H22 団体利用	H22 財団利用	H22 合計	H21 団体利用	H21 財団利用	H21 合計	前年度比
西戸山公園野球場	2,053	1,757	85.58%	1,541	75.06%	82.76%	191	9.30%	43,503	2,265	45,768	47,827	2,306	50,133	91.29%
落合中央公園野球場	2,084	1,416	67.95%	1,211	58.11%	63.54%	178	8.54%	27,782	3,271	31,053	32,445	4,496	36,941	84.06%
落合中央公園庭球場	2,158	1,972	91.38%	1,680	77.85%	89.03%	271	12.56%	7,870	0	7,870	7,851	18	7,869	100.01%
西落合公園少年野球場(野球)	1,493	656	43.94%	499	33.42%	35.42%	84	5.63%	18,947	14	18,961	14,303	500	14,803	128.09%
西落合公園少年野球場(テニス)												1,293	210	1,503	
西落合公園庭球場	3,056	2,573	84.20%	2,186	71.53%	80.87%	353	11.55%	11,227	400	11,627	4,970	524	5,494	211.63%
甘泉園公園庭球場	3,044	2,950	96.91%	2,436	80.03%	95.01%	480	15.77%	12,603	64	12,667	11,864	77	11,941	106.08%
妙正寺川公園運動広場(野球)	286	195	68.18%	167	58.39%	64.48%	27	9.44%	3,377	0	3,377	892	0	892	378.59%
妙正寺川公園運動広場(サッカー)	433	341	78.75%	285	65.82%	73.83%	47	10.85%	12,357	0	12,357	15,648	0	15,648	78.97%
総合計	14,607	11,860	81.19%	10,005	68.49%	77.10%	1,631	11.17%	137,666	6,014	143,680	137,093	8,131	145,224	98.94%
前年度(H21)	12,169	10,401	85.47%	8,769	72.06%	82.04%	1,480	12.16%	137,494	7,730	145,224				
前年比	120.03%	114.03%		114.10%			110.20%		100.13%	77.80%	98.94%				

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-9-(1)		
野球場・庭球場の管理運営 (1)施設の管理運営		開催日時	通年(359日間)				
		参加料設定					
内容	公園内運動施設である区立野球場、庭球場等の効率的運営と利用者サービスの向上を図る。						
事業区分	3その他	対象者	区内在住在勤者及びその他の団体				
	4指定管理事業	会場	西戸山公園野球場 落合中央公園野球場・庭球場 西落合公園少年野球場・庭球場 甘泉園公園庭球場、妙正寺川公園運動広場				
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ、現地ポスター Oh!レガス、区報				応募者数	人	
申込み	方法	期間			参加者数	人	
	コズミックセンター窓口 ホームページ	通年				延べ	10,005団体 143,680人
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的会計	事業費支出			8号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	26,702,000	25,811,448	28,704,000	26,613,599	2,090,401	92.7%
(2)	人件費(円)	-	25,798,006	29,569,000	28,288,999	1,280,001	95.7%
(3)	総事業費(1)+(2)	26,702,000	51,609,454	58,273,000	54,902,598	3,370,402	94.2%
(4)	事業収益(円)	55,500,000	58,883,775	21,085,000	24,878,885	3,793,885	118.0%
(5)	財源充当額(3)-(4)	28,798,000	7,274,321	37,188,000	30,023,713	7,164,287	80.7%
(6)	延べ参加者数	117,000	145,224	125,600	143,680	18,080	114.4%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	246	50	296	209	87	70.6%
【目的】 公園内運動施設の管理、運営を行い、区民のスポーツ活動への参加機会を提供し、生涯学習、地域活動と交流の拡大に資する。							
【目標・成果指標】 (1)施設の有効活用により多くの利用者にスポーツ活動の場を提供する。 (2)施設の維持管理、改善により、快適な利用環境を提供する。 (3)より広い範囲の方への活動機会提供と管理体制の適正な効率化により、利用者拡大と単位費用減を図る。 成果指標:実利用率76%、目標利用人数125,600人							
【課題】 (1)区内屋外スポーツ施設は慢性的に不足しがちな状態であり、高稼働を続けているが、曜日、時間によっては稼働、利用率の低い部分も残っている。 (2)救護、退避スペース、器材保管庫の不備や、管理室、トイレの老朽化など利用上、施設上の不備が発生している。 (3)公園内施設という立地上、グラウンド周辺施設設備については、区や都の公園主管部署管理となり、当該部署への要請、調整事項となっている。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:114.4%(143,680人/125,600人) 前年度比:98.9%(143,680人/145,224人) < 内訳・内容 > (1)落合中央公園管理棟男子トイレの設備改修を実施。 (2)各施設で老朽化している設備の改修及び更新を実施。 (3)利用者は東日本大震災の影響で減少し、前年比1,544人減の143,680人となった。 (4)実利用率()は77.1%(10,005区分/12,976区分)となった。 実利用率 = 実際に利用された面数 ÷ (貸出面数 - 雨天中止の面数)							
【今後の課題】 (1)各施設で利用時間の延長の要望が利用者から寄せられている。通年でのナイターの実施とナイター設備がない施設での早朝利用枠の拡大について近隣町内会等に働きかけが必要。 (2)ナイター設備等が老朽化してきており、大規模改修が必要。 (3)甘泉園公園庭球場の水溜り、落合中央公園庭球場の凹凸など下地が問題の不具合の改修。 (4)野球場の平日区分の利用促進。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費支出	400,000			400,000	242,746	157,254	60.7%
消耗品費支出	2,625,000			2,625,000	1,982,701	642,299	75.5%
修繕費支出	5,460,000			5,460,000	3,644,687	1,815,313	66.8%
燃料費支出	99,000			99,000	447	98,553	0.5%
光熱水費支出	9,450,000			9,450,000	7,087,409	2,362,591	75.0%
負担金支出	226,000			226,000	226,000	0	100.0%
委託料支出	7,393,000		618,000	6,775,000	3,928,476	2,846,524	58.0%
保険料支出	139,000			139,000	110,760	28,240	79.7%
手数料支出	77,000		1,000	78,000	76,960	1,040	98.7%
租税公課支出	2,835,000		617,000	3,452,000	4,205,382	753,382	121.8%
人件費	29,569,000			29,569,000	28,288,999	1,280,001	95.7%
法人税等繰入金	0			0	5,108,031	5,108,031	-
事業費合計(円)	58,273,000		0	58,273,000	54,902,598	3,370,402	94.2%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区指定管理料収入	36,570,000			36,570,000	36,580,200	10,200	100.0%
施設利用料収入	21,085,000			21,085,000	24,878,500	3,793,500	118.0%
雑収入				0	385	385	-
合計(円)	57,655,000			57,655,000	61,459,085	3,804,085	106.6%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 施設貸出を適切に行った。 2 アンケートの結果から、抽選・受付対応・施設設備を総合して4.5と高い評価を利用者から得た。 3 指標114.4%達成。ただし、利用者前年度比1,544人減。実利用率は77.1%(10,005区分/12,976区分)だった。 4 大規模な工事が必要ない修繕や設備の更新を各施設で実施し、利用しやすい環境作りを行った。
---------------	---	---

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-9-(2)		
野球場・庭球場の管理運営 (2)指定管理事業		開催日時	通年(359日間)				
		参加料設定					
内容	公園内運動施設である区立野球場、庭球場等の効率的運営と利用者サービスの向上を図る。						
事業区分	3その他	対象者	区内在住在勤者及びその他の団体				
	4指定管理事業	会場	西戸山公園野球場 落合中央公園野球場・庭球場 西落合公園少年野球場・庭球場 甘泉園公園庭球場、妙正寺川公園運動広場				
関係団体							
周知	方法	備考			定員(延べ)	14,607団体人	
					応募者数	21,191団体人	
申込み	方法	期間			参加者数	10,005団体人	
					延べ	143,680人	
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的会計	事業費支出			8号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	0	0	0	0	0	-
(2)	人件費(円)	-	-	0	0	0	-
(3)	総事業費(1)+(2)	0	0	0	0	0	-
(4)	事業収益(円)	595,000	1,113,695	0	287,367	287,367	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	595,000	1,113,695	0	287,367	287,367	-
(6)	延べ参加者数	117,000	145,224	125,600	143,680	18,080	114.4%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	5	8	0	2	2	-
【目的】 飲料の自動販売機を設置し、各施設利用者の利便性、快適性の向上を図る。							
【目標・成果指標】 各施設利用者の利便性、快適性をより高めるべく、飲料自動販売機を設置提供し、屋外運動施設としての機能を補完、強化する。							
【課題】 利用者の利便性のさらなる向上に向け、提供内容の充実、拡大についての調査、検討とその実施							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: -(- / -) 前年度比: -(- / -) < 内訳・内容 > 施設利用者の運動時の水分補給やリフレッシュのために、清涼飲料水等の販売を実施。							
【自動販売機設置場所】 西戸山公園野球場 設置台数1台 落合中央公園野球場・庭球場 設置台数2台 西落合公園少年野球場・庭球場 設置台数1台							
【今後の課題】 (1)地域貢献のため、設置している自動販売機を災害対応用に更新する。 (2)売れ筋商品への入れ替え(季節毎)。 (3)自動販売機を設置していない施設(甘泉園公園庭球場)への導入検討。 (4)運動施設利用率向上のため、利用の少ない時間帯を活用したイベントの実施。 (5)情報交換ボードの設置し、利用者同士の情報交換と相互交流を図る。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
事業費合計(円)							

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
雑収入	840,000			840,000	1,127,367	287,367	134.2%
区指定管理料収入	840,000			840,000	840,000	0	100.0%
合計(円)	0			0	287,367	287,367	-

事業総合評価

アンケート評価基準

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	目標金額116.4%達成。 利用者からも近くにコンビニがないため助かるといった 声が多く寄せられた。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-10		
運動広場の管理運営		開催日時	通年(359日間)				
		参加料設定	無料				
内容	運動広場の開放枠と利用の拡大を図り、屋外スポーツ振興に資するとともに、利用上、設備上の環境改善を行う。						
事業区分	3その他	対象者	新宿区在住・在勤者他				
関係団体	3受託事業	会場	戸山多目的運動広場(戸山3-2) 北新宿多目的広場(北新宿3-20) 旧淀橋中学校運動広場(北新宿1-21-10) 上智大学真田堀運動場(千代田区紀尾井町7-1)				
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ、現地ポスター Oh!レガス、区報					団体	
申込み	方法	期間			応募者数	人	
	コスミックセンター窓口 ホームページ	通年			参加者数	72,609人	
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的会計	事業費支出			8号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	3,889,000	3,351,590	2,982,000	2,671,393	310,607	89.6%
(2)	人件費(円)	-	814,575	192,000	170,501	21,499	88.8%
(3)	総事業費(1)+(2)	3,889,000	4,166,165	3,174,000	2,841,894	332,106	89.5%
(4)	事業収益(円)	3,889,000	3,351,590	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	0	814,575	3,174,000	2,841,894	332,106	89.5%
(6)	延べ参加者数	52,500	61,520	53,800	72,609	18,809	135.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	0	13	59	39	20	66.3%
【目的】 他自治体や民間と連携して運動広場を管理運営することにより、区内の屋外スポーツ施設不足を補う。							
【目標・成果指標】 (1) 区内の屋外スポーツ施設不足を補う機能を高めるべく、新規開放広場の拡大を推進する。 (2) 運営中の広場の開放枠拡大を図る。 (3) 管理経費の効率化、開放枠拡大と利用者増により単位費用の縮減を図るとともに、団体等との連携により施設の自主管理を導入する。 成果指標：年間利用者53,800人							
【課題】 (1) 現状施設の不備、不具合を早急に改善し、利用の安全性、利便性を確保、拡大する。 (2) 新たな運動広場開放に向けた取り組みを行う。 (3) 北新宿多目的広場をはじめとして、地域、関係団体との調整、働きかけにより開放枠拡大、利用面数の増を図る。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率：135.0%(72,609人/53,800人) 前年度比：118.0%(72,609人/61,520人) < 内訳・内容 > (1) 23年度から実施する、新宿ここから広場多目的運動広場の新設に向けた準備。 (2) 戸山多目的運動広場の老朽化した設備の修理及び更新。 (3) 旧淀橋中学校校庭開放事に関し、情報交換のために学校側との連絡体制を整え、運営面の改善を実施。							
【今後の課題】 (1) 戸山多目的運動広場のグラウンド状態が悪く、整備するためには大規模な工事が必要。 (2) 新宿ここから広場多目的運動広場の施設運営の確立。 (3) 戸山多目的運動広場以外の施設の開放枠の拡大。 (4) 戸山多目的運動広場の防犯対策を目的とした照明の設置にむけて関係機関と調整。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費支出	101,000			101,000	31,294	69,706	31.0%
消耗品費支出	963,000		307,000	656,000	594,452	61,548	90.6%
修繕費支出	210,000			210,000	143,850	66,150	68.5%
燃料費	7,000			7,000	7,000	7,000	0.0%
光熱水費支出	504,000		408,000	96,000	19,229	76,771	20.0%
委託料支出	1,197,000		715,000	1,912,000	1,882,568	29,432	98.5%
人件費	192,000			192,000	170,501	21,499	88.8%
事業費合計(円)	3,174,000		0	3,174,000	2,841,894	332,106	89.5%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
施設管理受託収入	3,174,000			3,174,000	3,174,000	0	100.0%
合計(円)	3,174,000			3,174,000	3,174,000	0	100.0%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	利用人数増により、指標135.0%達成。利用者前年11,089人増加(118.0%増)。
---------------	---	--

22年度 運動広場利用状況

施設名	貸出面数	予約面数	予約率	利用面数	利用率	実利用率	雨天中止	中止率	利用人数						
									H22 団体利用	H22 財団利用	H22 合計	H21 団体利用	H21 財団利用	H21 合計	前年度比
戸山多目的運動広場	3,422	1,412	41.26%	1,376	40.21%	40.43%	19	0.56%	53,535	0	53,535	45,190	0	45,190	118.47%
北新宿多目的広場	365	154	42.19%	154	42.19%	42.19%	0	0.00%	1,945	0	1,945	2,307	0	2,307	84.31%
上智大学真田堀運動場(野球)	139	136	97.84%	135	97.12%	97.83%	1	0.72%	4,431	0	4,431	3,840	0	3,840	115.39%
上智大学真田堀運動場(サッカー)	171	157	91.81%	152	88.89%	91.57%	5	2.92%	8,128	0	8,128	8,888	0	8,888	91.45%
旧淀橋中運動広場(野球)	105	96	91.43%	82	78.10%	84.54%	8	7.62%	1,899	0	1,899	752	0	752	252.53%
旧淀橋中運動広場(サッカー)	101	89	88.12%	70	69.31%	81.40%	15	14.85%	2,671	0	2,671	543	0	543	491.90%
総合計	4,303	2,044	47.50%	1,969	45.76%	46.27%	48	1.12%	72,609	0	72,609	61,520	0	61,520	
前年度(H21)	4,136	1,933	46.74%	1,842	44.54%	45.31%	71	1.72%	61,520	0	61,520				
前年比	104.04%	105.74%		106.89%			67.61%		118.03%	0.00%	118.03%				

[平成22年度]

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-11		
都立高等学校等施設開放事業		開催日時	各学校指定日				
		参加料設定					
内容	都立高等学校の施設を広く一般に開放することにより、健康の維持・増進、生涯学習の振興に寄与する。						
事業区分	3その他	対象者	新宿区在住・在勤者				
	2補助事業	会場	都立山吹高等学校 都立戸山高等学校 都立新宿高等学校				
関係団体		指導員・講師等	新宿区サッカー協会、新宿区硬式テニス協会				
周知	方法	備考			定員(延べ)	人	
	ホームページ、現地ポスター Oh!レガス、区報				応募者数	人	
申込み	方法	期間			参加者数	15,704人	
	コズミックセンター窓口 ホームページ	通年				延べ	15,704人
歳出科目	会計	大科目			中科目		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	9,675,000	7,439,168	9,675,000	5,347,278	4,327,722	55.3%
(2)	人件費(円)	-	178,849	383,000	341,001	41,999	89.0%
(3)	総事業費(1)+(2)	9,675,000	7,618,017	10,058,000	5,688,279	4,369,721	56.6%
(4)	事業収益(円)	1,053,000	690,500	872,000	686,000	186,000	78.7%
(5)	財源充当額(3)-(4)	8,622,000	6,927,517	9,186,000	5,002,279	4,183,721	54.5%
(6)	延べ参加者数	12,000	16,153	12,500	15,704	3,204	125.6%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	719	429	735	319	416	43.3%
【目的】 新宿区と都立高等学校との協定により、都立高校の施設を区民等に開放し、スポーツ活動、健康の維持・増進、生涯学習の振興に寄与する。							
【目標・成果指標】 (1)都立高等学校の施設開放枠の拡大、並びに新規施設開放高等学校の取り組みを進め、区民の生涯学習・スポーツの場を提供し、活動を推進する。 (2)運動施設だけでなく、生涯学習事業全般での協働パートナーとして都立高校との連携を拡げ、事業実施を図る。 (3)適切な管理委託方法などを実施し、効率的な運営での施設開放を行う。 成果指標：利用人数12,500人							
【課題】 (1)山吹高校 プールにおける年会費(登録料)の増収による単位費用の縮減 (2)山吹高校 プールほか施設における新規利用者の増と流動化を図るための事業・施設周知の徹底 (3)山吹高校・戸山高校 各校の開放実態の把握及び開放可能施設の調査 (4)戸山高校・新宿高校 平日夜間の開放拡大の働きかけ							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率：125.6%(15,704人/12,500人) 前年度比：97.2%(15,704人/16,153人) < 内訳・内容 > (1)新宿山吹高等学校のプール開放における登録者数は微増し、前年比9人増の378人であった。 (2)戸山高校の利用者は東日本大震災の影響で3月において前年同月比294人減少したため、前年比97人減の5,642人となった。 (3)両校を合わせて、利用者数前年比449人減の15,704人となった。							
【今後の課題】 (1)都立高等学校の施設開放枠の拡大、並びに新規施設開放高等学校の取り組みを進め、区民の生涯学習・スポーツの場を提供し、活動を推進する。 (2)運動施設だけでなく、生涯学習事業全般での協働パートナーとして都立高校との連携を拡げ、事業実施を図る。 (3)適切な管理委託方法などを実施し、効率的な運営での施設開放を行う。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	6,000			6,000	0	6,000	0.0%
通信運搬費支出	1,000			1,000	0	1,000	0.0%
消耗品費支出	28,000			28,000	2,677	25,323	9.6%
印刷製本費支出	63,000			63,000	11,970	51,030	19.0%
燃料費支出	2,000			2,000	0	2,000	0.0%
光熱水費支出	116,000			116,000	60,000	56,000	51.7%
委託費支出	9,450,000			9,450,000	5,270,421	4,179,579	55.8%
手数料支出	9,000			9,000	2,210	6,790	24.6%
人件費支出	383,000			383,000	341,001	41,999	89.0%
事業費合計(円)	10,058,000			10,058,000	5,688,279	4,369,721	56.6%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
補助事業収入	872,000			872,000	686,000	186,000	78.7%
合計(円)	872,000			872,000	686,000	186,000	78.7%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	指標125.6%を達成。山吹高等学校のプール登録者も微増(前年比9名増)した。
---------------	---	---

平成22年度 都立高等学校施設開放事業実績

		新宿山吹高等学校 施設開放利用実績												月合計	前年度 実績	前年比 (%)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
プール	開放日数	1	13	8	7	14	10	10	10	6	9	7	3	98	107	91.59%
	男	45	416	287	280	538	353	390	278	199	255	191	78	3,310	3,602	91.89%
	女	32	346	267	259	606	281	363	264	161	198	148	60	2,985	3,257	91.65%
	人数	77	762	554	539	1,144	634	753	542	360	453	339	138	6,295	6,859	91.78%
大体育室	開放日数	1	12	8	7	0	10	10	10	6	9	7	3	83	86	96.51%
	団体数	1	12	8	7	0	10	10	10	5	9	6	2	79	70	112.86%
	男	4	83	21	65	0	52	64	67	59	41	29	30	515	445	115.73%
	女	4	69	84	59	0	89	48	146	68	36	76	41	720	618	116.50%
	人数	8	152	105	124	0	141	112	213	127	77	105	71	1,235	1,063	116.18%
小体育室	開放日数	0	9	8	7	0	10	10	10	6	9	7	3	79	87	90.80%
	団体数	0	9	8	6	0	10	9	8	5	8	6	3	72	72	100.00%
	男	0	75	70	52	0	65	58	57	40	58	46	21	542	541	100.18%
	女	0	44	39	31	0	34	34	30	18	31	27	9	297	302	98.34%
	人数	0	119	109	83	0	99	92	87	58	89	73	30	839	843	99.53%
ルーフグラウンド	開放日数	1	11	8	7	0	10	10	10	6	9	7	3	82	87	94.25%
	団体数	2	21	16	10	0	12	14	18	12	14	10	6	135	143	94.41%
	男	7	75	50	44	0	49	60	55	44	43	26	19	472	490	96.33%
	女	6	71	52	32	0	38	44	57	29	33	23	15	400	377	106.10%
	人数	13	146	102	76	0	87	104	112	73	76	49	34	872	867	100.58%
クラブハウス	開放日数	0	4	4	5	0	4	5	4	2	3	3	1	35	39	89.74%
	団体数	0	8	8	10	0	8	8	7	4	6	6	2	67	57	117.54%
	人数	0	98	98	123	0	95	105	92	50	61	74	25	821	782	104.99%
	延べ利用団体数	3	50	40	33	0	40	40	43	26	37	28	13	353	342	103.22%
	延べ利用人数	98	1,277	968	945	1,144	1,175	1,047	1,046	668	756	640	298	10,062	10,414	96.62%

		戸山高等学校 施設開放利用実績												月合計	前年度 実績	前年比 (%)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
グラウンド (サッカー等)	開放日数	5	8	5	6	7	4	8	8	17	7	4	1	80	90	88.89%
	人数計	99	310	146	400	396	275	248	378	1,120	480	290	60	4,202	4,386	95.80%
	開放日数	5	8	5	6	7	4	8	8	17	7	4	1	80	71	112.68%
	人数計	109	138	114	102	138	34	111	148	324	127	78	17	1,440	1,353	106.43%
	延べ利用人数	208	448	260	502	534	309	359	526	1,444	607	368	77	5,642	5,739	98.31%

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月合計	前年度 実績	前年比 (%)
都立高等学校 施設開放利用人数合計		306	1,725	1,228	1,447	1,678	1,484	1,406	1,572	2,112	1,363	1,008	375	15,704	16,153	97.22%

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8 12		
生涯学習館の運営(総括)		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	区内6か所の生涯学習館の運営。地域の生涯学習活動の拠点施設として、区民の生涯学習活動を支援する。また、生涯学習館活動団体の日ごろの活動成果発表の場として、各館で生涯学習イベント「生涯学習館まつり」を開催し、団体同士のつながりを作り活動活性化を図る。						
事業区分	3その他	対象者	区内在住在勤及び在活の方				
	4指定管理事業	会場	三栄町・赤城・戸山・北新宿・住吉町・西戸山生涯学習館				
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)		
	広報紙 ホームページ	7月5日号(戸山・西戸山の休館) 10月5日、11月5日号(館まつりの紹介)			応募者数		
申込み	方法	期間			利用人数	25,527件 274,222人	
	施設貸出システム	通年					
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			8号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	70,100,000	61,873,578	78,842,000	71,895,897	6,946,103	84.8
(2)	人件費(円)		66,940,292	78,721,000	81,354,630	2,633,630	1.0
(3)	総事業費(1)+(2)	70,100,000	128,813,870	157,563,000	153,250,527	4,312,473	42.4
(4)	事業収益(円)	15,094,000	19,322,785	13,822,000	17,475,512	3,653,512	116.8
(5)	財源充当額(3)-(4)	55,006,000	109,491,085	143,741,000	135,775,015	7,965,985	34.5
(6)	延べ参加者数	284,153	301,298	286,800	274,222	12,578	95.6
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	194	363	501	495	6	36.0
【目的】							
1 地域の生涯学習の拠点施設として、地域の生涯学習活動を支え、支援していく。							
2 館で活動する生涯学習団体(個人)と連携し、生涯学習館まつりの実施、またその参加によって、地域の方に活動の成果を広く知っていただく機会を提供するとともに、地域の方々が生涯学習に親しみ、学びはじめる契機とする。							
【目標・成果指標】							
1 地域センターとことぶき館等の区施設との連携を図り、将来的に一括した予約システムの構築を目指す。							
2 生涯学習館まつりや人材バンクを活用した団体情報ネットワークの整備により、生涯学習館活動団体同士の交流、館を超えた団体同士の交流の機会を創出することで、地域における生涯学習活動の拠点施設として機能する施設運営を行なう。							
【課題】							
1 稼働率の低い施設の利用率アップのための工夫(利用条件の緩和や簡易改修による多目的化)。							
2 財団管理他施設と施設のハード・ソフト両面にわたる機能連携、情報のネットワーク化。							
3 他の区施設と利用条件を比較し、利用しやすい条件に見直す必要がある。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 > 利用人数 達成率:95.6%(274,222人/286,800人) 前年度比:91.0%(274,222人/301,298人)							
内訳・内容							
1 施設の稼働率について、区指定管理の目標である79.8%を上回る85.8%を達成した。利用人数は、戸山・西戸山館の改修工事による休館があり、しかも西戸山館は当初想定の工期より長い4か月の休館になったことから、前年実績を下回った。							
2 3月11日に発生した東日本大震災の影響で、夜間時間帯で新規予約中止及び利用の自粛要請を行なった結果、3月は貸出可能枠数及び利用者数が大幅に減少した。							
3 各生涯学習館で実施している「生涯学習館まつり」は、東日本大震災の影響で西戸山生涯学習館で実施できなかった。しかし実施できた5館分での合計では、まつりに参加した団体数、延べ来場者数とも前年度を上回った。特に戸山と住吉町では来場者数が大幅増となり、地域のイベントの一つとしての認知度があがっていると考えられる。							
【今後の課題】							
1 既存生涯学習団体の高齢化及び会員数の減少傾向が見られるなか、団体の活動を支援するため、団体同士の横のつながりを築くための契機づくり。							
2 稼働率の低い施設について、引き続き利用率アップのための工夫。							
3 22年度を最後に閉館予定の三栄町生涯学習館の各館利用団体に対する活動支援。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	103,000			103,000	102,830	170	99.8%
通信運搬費	1,199,000			1,199,000	895,865	303,135	74.7%
消耗品費	4,661,000			4,661,000	4,559,778	101,222	97.8%
修繕費	17,685,000			17,685,000	17,568,097	116,903	99.3%
印刷製本費	500,000			500,000	335,475	164,525	67.1%
燃料費	86,000			86,000	0	86,000	0.0%
光熱水費	17,738,000			17,738,000	14,100,085	3,637,915	79.5%
使用料及び賃借料支出	548,000			548,000	173,807	374,193	31.7%
負担金支出	938,000			938,000	937,500	500	99.9%
委託料支出	33,450,000			33,450,000	26,560,167	6,889,833	79.4%
保険料支出	40,000		1,000	39,000	34,760	4,240	89.1%
手数料支出	288,000		1,000	289,000	289,000	0	100.0%
租税公課支出	5,591,000			5,591,000	6,006,771	415,771	107.4%
人件費	78,721,000			78,721,000	81,354,630	2,633,630	103.3%
法人税等繰入金	0			0	331,762	331,762	-
事業費合計(円)	161,548,000		0	161,548,000	153,250,527	8,297,473	94.9%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区指定管理料収入	146,454,000			146,454,000	144,175,600	2,278,400	98.4%
施設利用料収入	15,024,000			15,024,000	16,904,100	1,880,100	112.5%
雑収入	70,000			70,000	571,412	501,412	816.3%
合計(円)	161,548,000			161,548,000	161,651,112	103,112	100.1%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 今年度は戸山・西戸山での工事による臨時休館があったが、稼働率については、前年度を上回る実績(85.8%)となり、6館平均で区指定管理の目標である79%を上回った。 2 生涯学習館まつりについては、東日本大震災の影響で実施できなかった西戸山を除いた5館の実績で、前年度数値を上回り、また西戸山を含めた6館での成果指標である延べ来場者数13,800人も上回る来場者数だった。
---------------	---	--

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8 12 (1)		
生涯学習館の運営 (1)施設の管理運営		開催日時	通年				
		参加料設定					
内容	区内6か所の生涯学習館の運営。地域の生涯学習活動の拠点施設として、区民の生涯学習活動を支援する。また、生涯学習館活動団体の日ごとの活動成果発表の場として、各館で生涯学習イベント「生涯学習館まつり」を開催し、団体同士のつながりを作り活動活性化を図る。						
事業区分	3その他	対象者	区内在住在勤及び在活の方				
	4指定管理事業	会場	三栄町・赤城・戸山・北新宿・住吉町・西戸山生涯学習館				
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)			
	広報誌 ホームページ	7月5日号(戸山・西戸山の休館) 10月5日、11月5日号(館まつりの紹介)		応募者数			
申込み	方法	期間		利用人数	25,527件		
	施設貸出システム	通年			指定管理事業含む件数 259,028人		
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	70,100,000	61,873,578	78,408,000	71,501,204	6,906,796	84.8
(2)	人件費(円)	-	66,940,292	78,721,000	81,354,630	2,633,630	1.0
(3)	総事業費(1)+(2)	70,100,000	128,813,870	157,129,000	152,855,834	4,273,166	42.3
(4)	事業収益(円)	15,094,000	19,322,785	13,822,000	17,475,512	3,653,512	127.6
(5)	財源充当額(3)-(4)	55,006,000	109,491,085	143,307,000	135,380,322	7,926,678	34.1
(6)	延べ参加者数	271,000	285,674	273,000	259,028	13,972	94.9
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	203	383	525	523	2	35.8
【目的】							
1 地域の生涯学習の拠点施設として、地域の生涯学習活動を支え、支援していく。							
2 館で活動する生涯学習団体(個人)と連携し、生涯学習館まつりの実施、またその参加によって、地域の方に活動の成果を広く知っていただく機会を提供するとともに、地域の方々が生涯学習に親しみ、学びはじめる契機とする。							
【目標・成果指標】							
1 地域センターやことぶき館等の区施設との連携を図り、将来的に一括した予約システムの構築を目指す。							
2 生涯学習館まつりや人材バンクを活用した団体情報ネットワークの整備により、生涯学習館活動団体同士の交流、館を超えた団体同士の交流の機会を創出することで、地域における生涯学習活動の拠点施設として機能する施設運営を行なう。							
【課題】							
1 稼働率の低い施設の利用率アップのための工夫(利用条件の緩和や簡易改修による多目的化)。							
2 財団管理他施設と施設のハード・ソフト両面にわたる機能連携、情報のネットワーク化。							
3 他の区施設と利用条件を比較し、利用しやすい条件に見直す必要がある。							
【今年度の結果】							
< 成果指標に対する実績 > 利用人数 達成率:94.8%(259,028人/273,000人) 前年度比:90.6%(259,028人/285,674人)							
内訳・内容							
1 施設の稼働率について、区指定管理の目標である79.8%を上回る85.8%を達成した。利用人数は、戸山・西戸山館の改修工事による休館があり、しかも西戸山館は当初想定工期より長い4か月の休館になったことから、前年実績を下回った。また3月11日に発生した東日本大震災の影響で、夜間時間帯で新規予約中止及び利用の自粛要請を行なった結果、3月は貸出可能枠数及び利用者数が大幅に減少した。							
2 生涯学習館登録団体数は、853団体であり前年度末から54団体増加した。							
3 稼働率の低い施設について、戸山・北新宿・西戸山各館の和室に机と椅子を新たに用意し、稼働率向上を図った。							
4 利用者への還元として、赤城・住吉町・北新宿に温水暖房便座の導入や赤城・戸山・西戸山での大型壁面鏡の設置、北新宿での絨毯張替などを実施、利用者サービスの向上を図った。							
【今後の課題】							
1 既存生涯学習団体の高齢化及び会員数の減少傾向が見られるなか、団体の活動を支援するため、団体同士の横のつながりを築くための契機づくり。							
2 稼働率の低い施設について、引き続き利用率アップのための工夫。							
3 23年度を最後に閉館予定の三栄町生涯学習館の各館利用団体に対する活動支援。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費	103,000			103,000	102,830	170	99.8%
通信運搬費	1,199,000			1,199,000	895,865	303,135	74.7%
消耗品費	4,661,000			4,661,000	4,165,085	495,915	89.4%
修繕費	17,685,000			17,685,000	17,568,097	116,903	99.3%
印刷製本費	500,000			500,000	335,475	164,525	67.1%
燃料費	86,000			86,000	0	86,000	0.0%
光熱水費	17,738,000			17,738,000	14,100,085	3,637,915	79.5%
使用料及び賃借料支出	649,000			649,000	173,807	475,193	26.8%
負担金支出	938,000			938,000	937,500	500	99.9%
委託料支出	29,364,000			29,364,000	26,560,167	2,803,833	90.5%
保険料支出	40,000		1,000	39,000	34,760	4,240	89.1%
手数料支出	288,000		1,000	289,000	289,000	0	100.0%
租税公課支出	5,591,000			5,591,000	6,006,771	415,771	107.4%
人件費支出	78,721,000			78,721,000	81,354,630	2,633,630	103.3%
法人税等繰入金	0			0	331,762	331,762	-
事業費合計(円)	157,563,000		0	157,563,000	152,855,834	4,707,166	97.0%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区指定管理料収入	143,741,000			143,741,000	143,741,600	600	100.0%
施設利用料収入	13,752,000			13,752,000	16,904,100	3,152,100	122.9%
雑収入	70,000			70,000	571,412	501,412	816.3%
合計(円)	157,563,000			157,563,000	161,217,112	3,654,112	102.3%

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	1 今年度は戸山・西戸山での工事による臨時休館があったが、稼働率については、前年度を上回る実績(85.8%)となり、6館平均で区指定管理の目標である79%を上回った。 2 利用者還元として、温水暖房便座や大型壁面鏡の新規設置などを実施し、快適な利用環境の整備とサービス向上を図った。
---------------	---	--

新宿区立生涯学習館6館の登録団体数及び利用状況(前年同施設比較)

平成22年度

(平成21年度との対比)

施設貸出システム上の統計数値

	登録団体数		利用可能 コマ数 H21	利用可能 コマ数 H22	利用コマ数		稼働率			利用料 (施設貸出システム上の金額)		利用人数				
	H21	H22			増減	H21	H22	増減	H20	H21	H22	増減	H21	H22	増減	
三栄町	133	131	98.5%	5,086	4,756	4,653	97.8%	91.4%	91.5%	0.1%	2,905,750	2,864,200	98.6%	44,059	48,891	111.0%
赤城	181	195	107.7%	6,082	6,246	5,834	99.6%	93.8%	95.9%	2.1%	3,256,900	3,158,750	97.0%	64,062	57,994	90.5%
戸山 ()	184	197	107.1%	5,831	7,287	4,867	85.2%	78.4%	83.5%	5.1%	4,848,900	4,030,950	83.1%	72,942	61,821	84.8%
北新宿	108	122	113.0%	6,120	6,246	4,820	107.1%	72.1%	78.8%	6.7%	3,128,825	3,250,450	103.9%	53,507	54,392	101.7%
住吉町	98	109	111.2%	4,071	4,164	3,538	96.7%	85.0%	84.1%	-0.9%	2,280,800	2,221,250	97.4%	30,902	32,269	104.4%
西戸山 ()	95	99	104.2%	2,560	4,164	3,165	61.0%	76.0%	75.4%	-0.6%	2,242,100	1,453,300	64.8%	35,826	18,855	52.6%
合計	799	853	106.8%	29,750	33,312	27,533	92.7%	82.7%	85.8%	3.2%	18,663,275	16,978,900	91.0%	301,298	274,222	91.0%

(※)平成22年度、区施設工事により以下のとおり休館期間があった。

●戸山生涯学習館 10月4日～11月30日(ただし、和室と学習室Dは12月28日まで) ●西戸山生涯学習館 8月1日～12月3日(ただし、教室は7月17日～12月3日)

平成22年度 新宿区立生涯学習館 利用状況一覧(各施設別)

館名	年度	レクホール	ワークルーム A・美術 工芸室	ワーク ルーム B	教養室 A・学習 室A	教養室 B・学習 室B	教養室 C	教養室 D	講習室	視聴覚 室	和室	合計
三栄町	22年度	968			902				942	986	855	4,653
	21年度	984			919				950	994	909	4,756
	前年比(%)	98.4%			98.2%				99.2%	99.2%	94.1%	97.8%
赤城	22年度	979			953	970			964	991	977	5,834
	21年度	991			946	997			941	1,008	976	5,859
	前年比(%)	98.8%			100.7%	97.3%			102.4%	98.3%	100.1%	99.6%
戸山 ()	22年度	710	805		651	687	790	738			486	4,867
	21年度	868	968		751	703	933	908			583	5,714
	前年比(%)	81.8%	83.2%		86.7%	97.7%	84.7%	81.3%			83.4%	85.2%
北新宿	22年度	975			917	886			546	981	515	4,820
	21年度	979			896	767			458	974	427	4,501
	前年比(%)	99.6%			102.3%	115.5%			119.2%	100.7%	120.6%	107.1%
住吉町	22年度	975	712		973	762						3,422
	21年度	990	761		958	829						3,538
	前年比(%)	98.5%	93.6%		101.6%	91.9%						96.7%
西戸山	22年度				575				424	587	345	1,931
	21年度				960				698	906	601	3,165
	前年比(%)				59.9%				60.7%	64.8%	57.4%	61.0%
落合	19年度											0
西戸山分館	19年度											0
合計	22年度	4,607	1,517		4,971	3,305	790	738	2,876	3,545	3,178	25,527
	21年度	4,812	1,729		5,430	3,296	933	908	3,047	3,882	3,496	27,533
	前年比(%)	95.7%	87.7%		91.5%	100.3%	84.7%	81.3%	94.4%	91.3%	90.9%	92.7%

()平成22年度、区改修工事により以下のとおり休館期間があった。

戸山生涯学習館 10月4日～11月30日(ただし、和室と学習室Dは12月28日まで)

西戸山生涯学習館 8月1日～12月3日(ただし、教養室は7月17日～12月3日)

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-12-(2)		
生涯学習館の運営 (2)指定管理事業		開催日時	土曜・日曜2日間				
		参加料設定	平成22年10月～23年3月				
内容	生涯学習館活動団体の日ごとの活動成果発表の場として、各館で生涯学習イベント「生涯学習館まつり」を開催し、団体同士のつながりを作り活動活性化を図る。						
事業区分	3その他	対象者	どなたでも				
	4指定管理事業	会場	区内生涯学習館(6館)				
関係団体	生涯学習館活動団体	部屋名	生涯学習館 各施設				
		指導員・講師等					
周知	方法	備考		定員(延べ)	人		
	広報紙、ポスター、チラシ HP、メールマガジン	広報紙は以下のとおり掲載 10月5日号、11月5日号(館まつりの紹介) 3月5日号(西戸山館まつりの紹介)		応募者数	人		
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	人		
	その他				参加団体 212 団体	人	
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業	事業費支出		8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	433,000	218,862	434,000	394,693	39,307	90.9%
(2)	人件費(円)	-	249,486	0	0	0	-
(3)	総事業費(1)+(2)	433,000	468,348	434,000	394,693	39,307	90.9%
(4)	事業収益(円)	-	-	0	434,000	434,000	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	433,000	468,348	434,000	39,307	473,307	-9.1%
(6)	延べ参加者数	13,153	15,624	13,800	15,194	1,394	110.1%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	33	30	31	3	34	-8.2%
【目的】生涯学習館の登録団体の紹介や学習成果の発表の場を提供し、団体間の交流を積極的に図り、団体活動が地域の役に立つ道筋・結びつきを作り、生涯学習館の地域への更なる周知を図り、地域の生涯学習館の拠点となることを目的として実施する。							
【目標・成果指標】 1 地元地域団体との交流を行い、地域の生涯学習の拠点としてアピールする。 2 レガスマつり、スポレクを始めとするコスミックセンターで実施する大規模イベントの出演の促進することで同一種目の団体交流の場を設ける。 3 上記の成果が、各生涯学習館に還元されるとともに、地域の特別出張所や地域センター等でも成果を発表できるような場を作り出す。							
【課題】(1) 全ての登録団体が参加できる実行委員会の運営方法の確立。 (2) 各館まつりの成果を発表する場としての大規模イベントや、館を超えた合同イベント等の実施における実行委員会形式での運営と団体の参画。							
【今年度の結果】 成果指標に対する実績：来館者数 達成率：110.1%(15,194人/13,800人) 前年度比：97.2%(15,194人/15,624人) <内訳・内容> 1 大震災の影響により、3月26日(土)、27日(日)に予定していた西戸山生涯学習館まつりを中止した。 2 団体の参加が増えたことにより、バリエーション豊かな質の高い内容となった。 3 ボーイスカウトや地元商店会、障害者団体による飲食物販売など、地域に深く関わりのある団体の協力を得ることにより、地域に密着したまつりを実施することができた。 4 地元商店会発行の広告や町内会でのポスター掲示、積極的に周知活動を実施したことにより、来場者数の増加につながった。 5 参加団体数は212団体、前年度比は108.7%となった。共に西戸山を除く実績。							
【今後の課題】1 土日・祝日ほか地域の他イベントの日程を鑑み、実施時期を検討。 2 近隣自治会や町会と連携し、バザーやフリーマーケットなどの共同企画のほか舞台発表、展示内容の充実。 3 学習館毎に運営している実行委員会の全体化と各館まつりの成果を地域に還元するための場と方法の検討。 4 平成22年度末で廃止予定の三栄町生涯学習館における館まつりの内容と実施方法の検討。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
消耗品費	426,000			426,000	394,693	31,307	92.7%
使用料および賃借料	8,000			8,000	0	8,000	0.0%
事業費合計(円)	434,000			434,000	394,693	39,307	90.9%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区指定管理料	0			0	434,000	434,000	-
合計(円)	0			0	434,000	434,000	-

事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	4	(1)館まつりを実施できた5館分での合計では、まつりに参加した団体数、延べ来場者数とも前年度を上回る実績となった。特に戸山と住吉町では来場者数が大幅増となった。地域のイベントの一つとしての認知度があがっていると考えられる。 (2)来場者数が増えたことで、この館まつりを通して生涯学習館を知らなかった人への周知をはじめ、参加団体間の交流や親睦を図ることができた。
---------------	---	---

平成22年度 生涯学習館まつり実績

平成23年3月31日現在

館名	実施日	開催日数 (日)		参加団体数		延べ総数 来場者		実施内容
		22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	
戸山 生涯学習館	【名称】戸山生涯学習館まつり 【日程】10月2日(土)～10月3日(日) 【時間】10:00～17:30	2日間	2日間	67団体	65団体	4,469人	3,036人	延べ来場者数前年度比47.2%増 ・参加団体は延べ67団体 ・舞台発表では昨年好評だったオペラ、フラメンコ、ベリーダンスに加え発出演の立ち回り(演劇クラブ)やゴスペル(ライトハウスクラブ)もあり、見学者を楽しませることができた。 ・お茶席の初日は立礼で実施し、同日で約135名がお茶を楽しんだ ・隣りコーナーの食物販売も好評で、実施した4団体とも完売するほど盛況だった ・10/3は若松地球センターの「ふれあいフェスタ」と競合となったが、結果的には前年度以上の来場者があった ・反省会を兼ねた懇親会には今年も約90名が出席した。
赤城 生涯学習館	【名称】赤城生涯学習館まつり 【日程】10月16日(土)～17日(日) 【時間】10:00～17:00	2日間	46団体	41団体	3,634人	3,555人	延べ来場者数前年度比22.2%増 作品展示団体:26団体、舞台発表団体:15団体、体験教室団体:8団体、模擬店出店団体:2団体、フリーマーケット:1団体 前年同様、盛況に開催できた。	
北新荷 生涯学習館	【名称】北新荷生涯学習館まつり 【日程】10月16日(土)～17日(日) 【時間】10:00～16:00	2日間	24団体	20団体	1,365人	1,275人	延べ来場者数前年度比7.0%増 16日(土)はレクホールでの演技・体験が大変賑わった。17日(日)は恒例の施設合同による「きたさかまつり」の中で開催した。全館としては盛り上がったが、子どもたちやその親たちが生涯学習館まで足を運びにくくなるような企画や仕掛けが少なかったことに課題が残った。	
住吉町 生涯学習館	【名称】第4回 あげぼのフェスタ 【日程】10月16日(土)～17日(日) 【時間】10:00～16:30 最終日 10:00～16:00	2日間	31団体	25団体	2,231人	1,280人	延べ来場者数前年度比81.3%増 作品展示:15団体、舞台発表:13団体、体験教室:有料3団体、無料9団体 パズル:3団体、屋台:2団体、パン、菓子販売:2団体、産直ジャガイモ販売:1団体、フリーマーケット:1団体 好天に恵まれ、屋外で実施した屋台やパン、菓子販売等の売上も好調で、前年に比べ賑やかさを増した。またまつりとなった。	
三栄町 生涯学習館	【名称】三栄町フェスティバル 【日程】11月6日(土)～7日(日) 【時間】09:00～19:00 最終日 09:00～17:00	2日間	44団体	44団体	3,495人	4,586人	延べ来場者数前年度比24.0%減 新荷歴史博物館との協同企画による街歩き、講演会、警察署と消防署による講習会、クオリティの高い発表と作品展示により、来場者の満足度が高かった。積極的に広報活動を行ったが、来春の閉館に連関して解散や活動場所を他施設に移した団体の影響等により、来場者数は減員となった。	
西戸山 生涯学習館	【名称】弥生まつり 【日程】平成23年3月26日(土)～3月27日(日) 【時間】10:00～16:00	中止	中止	31団体	中止	中止	1,882人	地震の影響により、中止とした。
総計	平成22年10月2日(土)～ 平成22年11月7日(日) 西戸山は中止	10日間	212団体	226団体	15,194人	15,624人	西戸山生涯学習館を除く5館の合計では、参加団体数及び延べ来場者数ともに21年度を上回る結果となった。特に住吉町と戸山生涯学習館の来場者数については大幅増となった。	

【平成22年度】

事業実績報告書

事業名		定款	第8号	事業番号	8-13		
ギャラリーオーガード“みるっく”の管理運営		開催日時	通年				
		参加料設定	無料				
内容	新宿大ガードを楽しめる施設とするため、区民の創作品の発表、財団事業の紹介の場として有効活用するとともに、財団広報紙等で積極的に周知し、開かれた展示スペースであることをPRする。						
事業区分	1主催事業	対象者	区民及び区民団体				
	3受託事業	会場	ギャラリーオーガード“みるっく”				
関係団体		部屋名					
		指導員・講師等					
周知	方法 広報紙 ホームページ	備考		定員(延べ)	12団体		
				応募者数	12団体		
申込み	方法 その他	期間		参加者数 延べ	12団体		
		上期分:平成22年1月5日～31日(26日間) 下期分:7月5日～31日(26日間)			12団体		
歳出科目	会計 公益目的事業会計	大科目 事業費支出		中科目 8号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	3,063,000	2,370,432	3,063,000	2,081,730	981,270	68.0%
(2)	人件費(円)	-	425,625	303,000	279,745	23,255	92.3%
(3)	総事業費(1)+(2)	3,063,000	2,796,057	3,366,000	2,361,475	1,004,525	70.2%
(4)	事業収益(円)	0	0	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	3,063,000	2,796,057	3,366,000	2,361,475	1,004,525	70.2%
(6)	延べ参加者数(出展団体数)	12	12	12	12	0	100.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	255,250	233,005	280,500	196,790	83,710	70.2%
【目的】 区民の生涯学習活動の成果である創作品の発表する場を提供することで生涯学習活動を支援する。							
【目標・成果指標】 1 立ち止まり、展示・鑑賞したくなるような施設とするため、要綱の展示規定について改正を行う。 2 新宿大ガード下を明るく美しい都市空間にし、区内の景観美化を担う。 3 財団事業の紹介の場として有効活用する。							
【課題】1 設備修繕。照明をLEDに入替、展示ケース側の引き扉交換。 2 展示期間と展示形態を見直すことで、出展・鑑賞が楽しめる場とする。 3 展示作品の運搬や清掃業務について、現在の費用対効果を検証し、より効率的な管理運営を目指す。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:100%(12団体/12団体) 前年度比:100%(12団体/12団体) < 内訳・内容 > 1 “みるっく”が区民の開かれた展示スペースであることを広報・チラシ等で周知した結果、新規展示希望団体が2団体増えた。 2 展示ケースの蛍光灯をLEDライン電球に変更し、上下から照明を当てるようにした。作品に照明が当たり、魅力的に展示できるようになり、ケースいっぱい作品を展示できるようになった。また、通行人にとっても明るい空間になった。 3 作品の展示を展示者がおこなったことで、色々な見せ方ができ、楽しめる空間になった。							
【今後の課題】 1 展示期間と展示形態の見直し。 2 新規参加団体を増やし、楽しめる空間にする。							

支出・収益内訳

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費	2,000			2,000	0	2,000	0.0%
消耗品費	128,000			128,000	2,393	125,607	1.9%
修繕費	825,000			825,000	532,350	292,650	64.5%
光熱水費	216,000			216,000	134,737	81,263	62.4%
委託費	1,892,000			1,892,000	1,412,250	479,750	74.6%
人件費	303,000			303,000	279,745	23,255	92.3%
事業費合計(円)	3,366,000			3,366,000	2,361,475	1,004,525	70.2%

収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区受託収入	3,366,000			3,366,000	3,151,050	214,950	93.6%
合計(円)	3,366,000			3,366,000	3,151,050	214,950	93.6%

事業総合評価

アンケート評価基準

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	<p>1 展示ケース側の照明をLEDの交換した結果、大ガードが明るい空間になった。</p> <p>2 新規展示団体が増え、楽しめる空間を演出。</p> <p>3 清掃等について、(財)新宿区勤労者・仕事支援センターを通じ、障がいをもつ方の協力を得ることによって、「みるっく」が美しくなった。</p>
---------------	---	---